

洋野町内試掘調査報告書

風力発電事業に伴う埋蔵文化財確認試掘調査
(2021年度調査)

2023

岩手県洋野町教育委員会

洋野町内試掘調査報告書

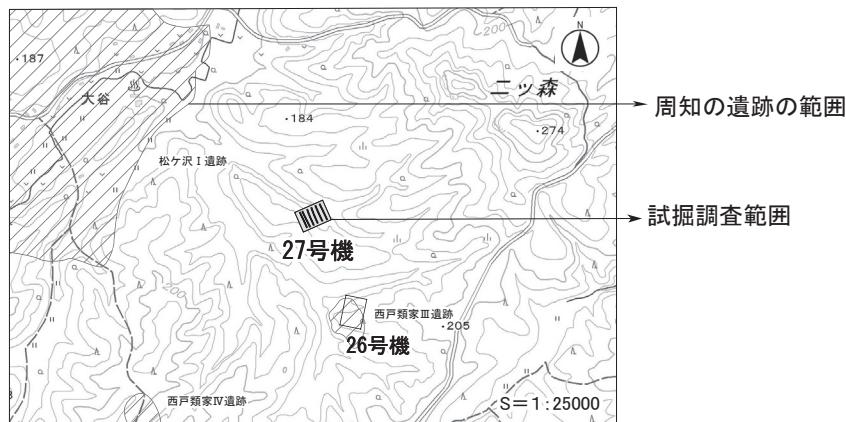
風力発電事業に伴う埋蔵文化財確認試掘調査
(2021年度調査)

例　　言

1. 本報告書は、岩手県九戸郡洋野町内において実施される風力発電事業に伴う事前の埋蔵文化財確認試掘調査結果を収録したものである。
2. 試掘調査に係る費用は事業主にご負担いただいた。事業主は次の通りである。
洋野風力開発株式会社
3. 試掘調査は、洋野町教育委員会が主体として実施したもので、株式会社四門が調査支援業務を行った。
調査責任者：千田政博（洋野町教育委員会）
調査員：稲村晃嗣、阿部孝行、小川達城、春日貴明、金子堅二、田中雄大、布村晋士、山中慶太（株式会社四門）
4. 本書の編集・構成は稲村、田中が行い、執筆については第Ⅰ・Ⅲ・Ⅴ章を千田、第Ⅱ・Ⅳ章を春日、田中が担当した。
5. 第Ⅲ章洋野町内の遺跡については、令和4年(2022)4月時点での岩手県遺跡台帳に基づいた。
6. 試掘調査作業において、下記の方々にご協力をいただいた。（五十音順、敬称略）
岩谷タミ、川戸ちせ、館野隆、塙野忠男、長根山一、南利幸、有限会社薩摩建設
7. 報告書作成に際して、下記の方々にご協力をいただいた。（五十音順、敬称略）
石井夏樹、石倉絢、岩尾和彦、桐生多美子、金城真理子、佐伯紀子、坂口美優、濫谷貴子、高橋可南子、高橋美緒、田丸美紀、續石貴子、西村素子、早坂美由紀、増田美幸、松崎昇、松丸信治、百瀬貴子、横山香
8. 基準点の測量は、株式会社北山測量設計に委託した。
9. 調査で得られた出土遺物・諸記録等については、洋野町教育委員会で保管・管理している。
10. 引用・参考文献は文末に収めた。

凡　例

1. 第1図・第2図・第7図は、国土地理院発行の50,000分の1の地形図を複写して使用した。
2. 第IV章の調査結果に掲載した地形図は、国土地理院発行の25,000分の1の地形図を複製・加筆・修正して使用した。



目 次

例言

凡例

I . 試掘調査に至る経過	2
II . 試掘調査の概要	2
III . 洋野町内の遺跡	3
IV . 試掘調査結果	22
<第6次試掘調査>	
風力発電 12号機	22
風力発電 22号機	22
風力発電 25号機	23
風力発電 27号機	23
風力発電 31号機	24
<第7次試掘調査>	
風力発電 1号機	24
風力発電新3号機	25
変電所	25
V . 試掘調査のまとめ	30
報告書抄録	

表目次

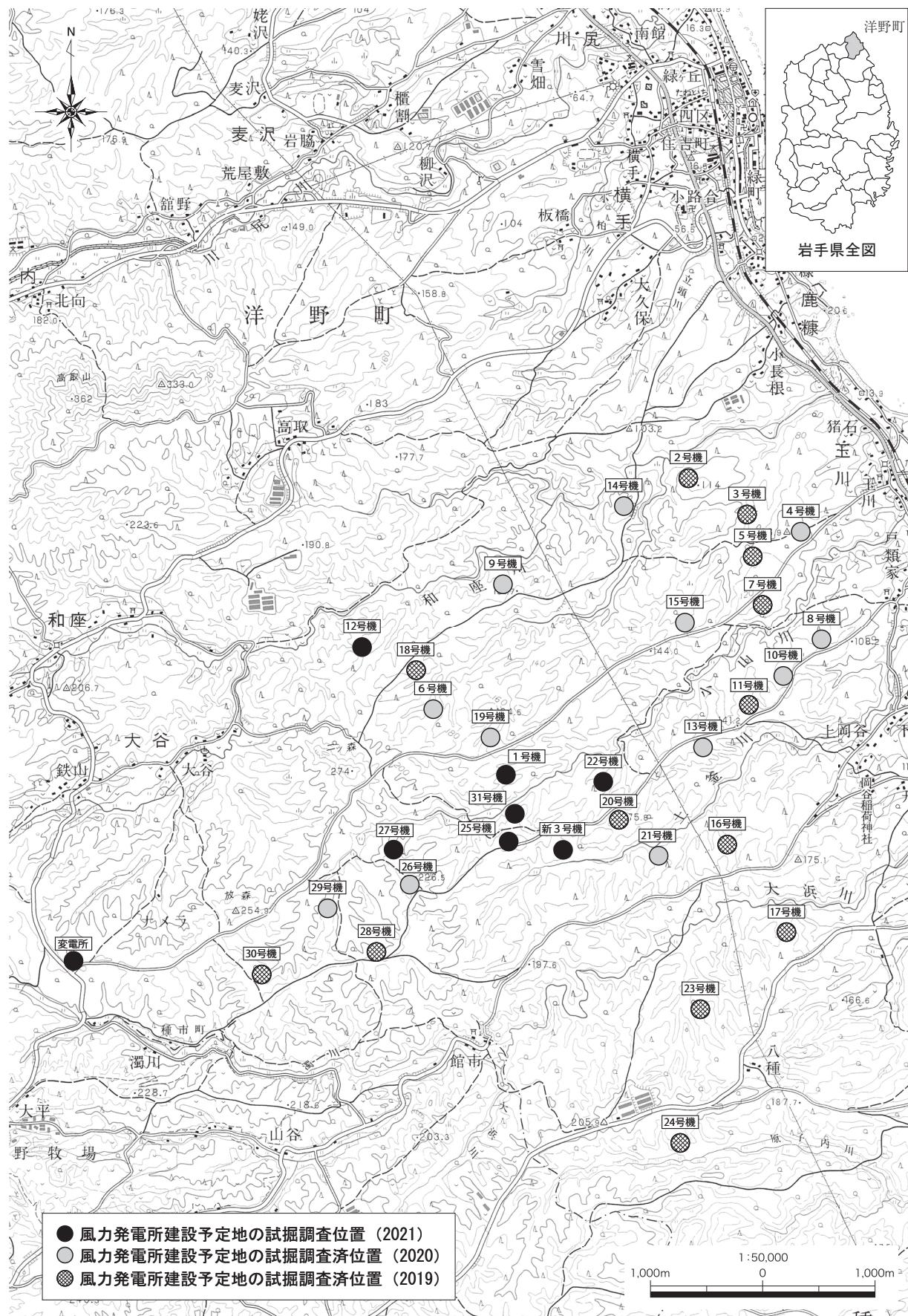
第1表 町内の遺跡一覧 (1)	10	第1表 町内の遺跡一覧 (8)	17
第1表 町内の遺跡一覧 (2)	11	第1表 町内の遺跡一覧 (9)	18
第1表 町内の遺跡一覧 (3)	12	第1表 町内の遺跡一覧 (10)	19
第1表 町内の遺跡一覧 (4)	13	第1表 町内の遺跡一覧 (11)	20
第1表 町内の遺跡一覧 (5)	14	第2表 試掘調査結果一覧	31
第1表 町内の遺跡一覧 (6)	15	第3表 出土遺物観察表 (土器)	36
第1表 町内の遺跡一覧 (7)	16	第4表 出土遺物観察表 (石器)	36

図版目次

第1図 試掘調査位置図	1	第5図 深掘土層序 (31号機・1号機)	28
第2図 町内遺跡分布図	9	第6図 深掘土層序 (新3号機・変電所)	29
第3図 深掘土層序 (12号機・22号機)	26	第7図 新規発見の遺跡位置図	32
第4図 深掘土層序 (25号機・27号機)	27		

写真図版目次

写真図版 1 出土遺物	33	写真図版 8 第6次試掘調査	41
写真図版 2 出土遺物	34	写真図版 9 第6次試掘調査	42
写真図版 3 出土遺物	35	写真図版 10 第6次試掘調査	43
写真図版 4 第6次調査地全景	37	写真図版 11 第6次試掘調査	44
写真図版 5 第6次調査地全景	38	写真図版 12 第7次試掘調査	45
写真図版 6 第6次・第7次調査地全景	39	写真図版 13 第7次試掘調査	46
写真図版 7 第7次調査地全景	40		



第1図 試掘調査位置図

I. 試掘調査に至る経過

試掘調査は、洋野風力開発株式会社による風力発電事業に伴い実施されたものである。事業計画では洋野町内の31箇所に風車及び変電所を建設するもので、平成30年9月6日、事業者から洋野町教育委員会教育長あてに事業地の埋蔵文化財包蔵地の所在について照会があり、事業地内の掘削面積や建設数を踏まえ、分布調査が必要であると回答した。その後同年10月5日、分布調査の依頼書が提出され、事業地を確認したところ、地形等の状況から全ての建設予定地において埋蔵文化財確認試掘調査が必要であると回答した。

平成31年3月29日、事業者より洋野町教育委員会教育長あてに試掘調査依頼書が提出され、各風車建設工事箇所の7,000m²を対象に埋蔵文化財確認試掘調査に着手した。これまでに第1次から第5次の試掘調査を実施し、令和元年度は13箇所、令和2年度は12箇所の試掘調査を終えた。詳細については、洋野町埋蔵文化財調査報告書第10集『洋野町内試掘調査報告書（2019年度調査）』及び同第12集『洋野町内試掘調査報告書（2020年度調査）』に記載のとおりである。

令和3年度は、第6次及び第7次の試掘調査を実施した。概要は下記のとおりである。

〈第6次試掘調査〉期間：令和3年4月5日～同年4月23日　試掘箇所：風車番号12号機、22号機、25号機、27号機、31号機　計5箇所　調査面積：各7,000m²

〈第7次試掘調査〉期間：令和3年6月28日～同年10月8日　試掘箇所：風車番号1号機、新3号機、変電所　計3箇所　調査面積：1号機及び新3号機各7,000m²、変電所4,500m²

調査の結果、第6次試掘調査の全5箇所、第7次試掘調査の新3号機及び変電所の2箇所の建設予定地において、遺構・遺物等が確認された。なお、1号機の建設予定地内における試掘調査では遺構・遺物等は確認されなかったが、遺物が表面採集され新規発見の遺跡となった。

II. 試掘調査の概要

今回の試掘調査は、31箇所の風力発電所建設予定地の内、7箇所と変電所について実施し、風力発電所建設予定地の1箇所あたりの調査対象面積が7,000m²（100m×70m）、変電所については調査対象面積が4,500m²で、調査地内に幅1.5mのトレーナー（試掘坑）を設定した。トレーナーは重機により表土掘削後、鋤簾等を用いて人力により遺構の確認を行った。また、トレーナー内の壁についても、樹木根及び草根を除去し、縦鋤簾や両刃鎌等を用いて壁面での遺構の確認にも努めた。

トレーナーは地形等を考慮しながら任意により設定したもので、掘削は遺構確認面の地山（八戸火山灰層上位面相当）までとした。

遺構確認作業と並行して検出された遺構プラン等を作図した。遺構名については、溝状土坑、炭窯跡のように特定できるものは名称を付したが、木根の痕跡や現代までの搅乱などがあり、遺構と判断することが難しく、精査が必要と判断したものは、土坑類も含めて全て不明遺構とした。

各調査地内で土層序観察のための深掘りを行い、堆積状況を観察し、各土層の注記をした。記録写真はデジタル一眼レフカメラを用いて撮影し、調査終了後は無人航空機（ドローン）による空中撮影を行った。

III. 洋野町内の遺跡

洋野町内に所在する遺跡は、令和4年(2022)4月現在、岩手県遺跡台帳に251遺跡が登録されている。平成23年(2011)以降、三陸沿岸道路建設や再生可能エネルギー事業等に伴う試掘調査により新規発見の遺跡が増加している。

町内遺跡詳細分布調査は、旧種市町が行った平成16年度(2004)の角浜・伝吉・平内・麦沢(姥沢)地区の分布調査のみである。旧大野村分についても実施しておらず、町内には未発見の遺跡が多く所在するものと想定される。町内の発掘調査は岩手大学草間俊一氏により昭和30年(1955)から昭和36年(1961)にかけて遺跡の踏査と発掘調査が行われたのが最初であるが、その後平成25年度(2013)までの調査事例は数件にとどまっていた。平成26年度(2014)以降、三陸沿岸道路建設事業等に伴う発掘調査により調査事例が急激に増加したもの、町内に所在する遺跡の様相については不明な部分が多い。

旧石器時代の遺跡として、中野地区の尺沢遺跡(222)が登録されている。同遺跡は令和元年度(2019)、久慈地区汚泥再生処理センター建設事業に伴う洋野町教育委員会による発掘調査で、ナイフ形石器が出土している。その他にも『角川日本地名大辞典3 岩手県』には、『鉄山遺跡』、『有家遺跡』と未登録遺跡の記載があり、いずれも高館火山灰層最上部から旧石器が発見されたとあるが、詳細は不明である。

縄文時代の遺跡数は、全体の7割以上を占める。草創期の遺跡として鹿糠浜I遺跡(198)、板橋II遺跡(221)があり、いずれも爪形文土器が出土している。板橋II遺跡では、公益財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター(以下岩手県埋蔵文化財センターに略称する)による令和元年度(2019)の発掘調査において出土したものである。爪形文が矢羽根状に並ぶことから、八戸市黄鱗遺跡で出土した爪形文土器に近いものとみられる。

早期の遺跡として、ゴッソー遺跡(20)、大宮II遺跡(47)、大宮I遺跡(48)、宿戸遺跡(199)、中野城内遺跡(203)、尺沢遺跡(222)などがある。旧石器が出土した尺沢遺跡では、日計式の押型文土器が出土し、同時期とみられる石器も出土している。また、岩手県埋蔵文化財センターによる平成6年度(1994)のゴッソー遺跡発掘調査では日計式土器、魚骨回転文土器が出土している。

貝殻文の土器が出土した事例は古く、昭和36年(1961)の草間氏による大宮遺跡の発掘調査時に出土したものが、岩手県で初めて復元された貝殻文の尖底土器と報告がある。宿戸遺跡(199)では、岩手県埋蔵文化財センターによる平成28年度から30年度(2016~2018)の発掘調査で、早期中葉から前期前葉の竪穴住居跡が多数検出され、白浜式から寺の沢式までの土器が多く出土した。白浜式土器は中野城内遺跡(203)の発掘調査でも出土している。

前期の遺跡として、ゴッソー遺跡(20)、上のマッカ遺跡(43)、北ノ沢I遺跡(163)、鹿糠浜I遺跡(198)、宿戸遺跡(199)、小田ノ沢I遺跡(200)、田ノ端II遺跡(209)などがある。ゴッソー遺跡では、平成6年度(1994)の発掘調査で、前期初頭のコンパス文土器や押型文土器が出土している。鹿糠浜I遺跡では、岩手県埋蔵文化財センターによる平成29年度・30年度(2017・2018)の発掘調査で、前期初頭から前葉にかけての土器が多量に出土した。また、北ノ沢I遺跡の発掘調査では、円筒下層d2式から上層b式にかけての土器の捨て場であることが確認された。

中期の遺跡として、千敷平遺跡(4)、ゴッソー遺跡(20)、上のマッカ遺跡(43)、北ノ沢I遺跡(163)などがある。平成27年度(2015)洋野町教育委員会によるゴッソー遺跡の発掘調査では、中期初頭の竪穴住居跡が1棟発見され、三重の入れ子にした土器埋設炉と単体の土器埋設炉が並列した状態で出土した。その入れ子の土器埋設炉の中からヒエの胚乳が検出されている。

後期の遺跡として、平内II遺跡(65)、上水沢II遺跡(92)、西平内I遺跡(185)、南川尻遺跡(194)、サンニヤI遺跡(195)、北鹿糠遺跡(196)、下向I遺跡(202)、続石遺跡(213)、サンニヤIII遺跡(218)などがある。町内では、縄文時代後期の遺跡が最も多く、溝状土坑(陥り穴状遺構)と後期前葉の土器が出土する遺跡が多数を占

める。平内Ⅱ遺跡は洋野町教育委員会により、平成11年度(1999)から平成25年度(2013)の間、延べ6箇年発掘調査が行われた。屋外炉、集石、焼土遺構、溝状土坑が検出されており、出土した土器は主に後期前葉に位置付けられる。上水沢Ⅱ遺跡は平成12年度(2000)の岩手県埋蔵文化財センターによる発掘調査で、後期前葉から後葉の竪穴住居跡が11棟発見された。

西平内Ⅰ遺跡(185)では、平成26年度・27年度(2014・2015)の三陸沿岸道路建設事業に伴う発掘調査において、集石群59基、弧状の石列1基、整地層2枚、掘立柱建物跡5棟、竪穴住居跡5棟、竪穴状遺構1基の他、埋設土器、焼土遺構、炉跡などが発見された。その後、令和元年度(2019)の洋野町教育委員会によるトレンチ発掘調査で、弧状の石列は環状列石であることが明らかになった。同遺跡は平成30年(2018)に町史跡に指定されている。

なお、三陸沿岸道路建設事業に伴い発掘調査が行われた遺跡で、後期に属する竪穴住居跡が検出された遺跡は、上のマッカ遺跡(43)、西平内Ⅰ遺跡(185)、南川尻遺跡(194)、サンニヤⅠ遺跡(195)、北鹿糠遺跡(196)、鹿糠浜Ⅱ遺跡(197)、鹿糠浜Ⅰ遺跡(198)、宿戸遺跡(199)、小田ノ沢Ⅰ遺跡(200)、南鹿糠Ⅰ遺跡(206)、北玉川Ⅰ遺跡(208)、板橋Ⅱ遺跡(221)があり、ほとんどが前葉のものである。宿戸遺跡では前葉の他に中葉・後葉のものも検出されており、南川尻遺跡は後葉のみである。

晩期の遺跡として、たけの子遺跡(21)、大平遺跡(32)、ニサクドウ遺跡(58)、戸類家遺跡(61)、田ノ沢遺跡(63)などがある。特にたけの子遺跡は町内で晩期を代表する遺跡である。昭和36年度(1961)、岩手県遺跡台帳作成調査において、太平洋戦争時開墾の際には多数の土器が出土し、その後植林はされたが包含層は良好で重要な遺跡との報告がある。洋野町立種市歴史民俗資料館収蔵の考古資料の多くはこの遺跡からの出土である。戸類家遺跡は昭和32年(1957)に慶應義塾大学江坂輝彌氏による発掘調査が行われており、土器、石器の他に土偶が出土し、現在、慶應義塾大学文学部民族学考古学研究室に収蔵されている。また、昭和7年(1932)には岩手県史跡名勝天然記念物調査会委員であった小田島禄郎氏が旧種市町を訪れており、その時に採集された田ノ沢遺跡、八木貝塚(37)の出土遺物が岩手県立博物館に収蔵されている。

なお、貝塚遺跡としてホックリ貝塚(33)、八木貝塚(37)、小子内貝塚(40)、黒マッカ貝塚(41)がある。ホックリ貝塚では、洋野町の玉沢重作氏により岩手県で初めて縄文時代の製塙土器が発見された。海岸付近に位置する同貝塚は、昭和24年(1949)に行われた造船所の建設工事によりほぼ壊滅したとみられるが、製塙遺跡であった可能性がある。このほか縄文時代の製塙土器は、ゴッソー遺跡(20)の平成12年度(2000)岩手県埋蔵文化財センターによる発掘調査でコンテナ約1箱分出土している。洋野町立種市歴史民俗資料館には、たけの子遺跡(21)で採集された縄文時代の製塙土器が多数収蔵されている。また、平成16年度(2004)の種市町内遺跡詳細分布調査において、南平内Ⅰ遺跡(182)より製塙土器が縄文晩期の土器とともに発見された。同遺跡は現在の汀線まで約150mの距離であるが、時代によっては汀線付近であった可能性もある。遺跡の残存状況も良くないため詳細は不明であるが、位置から推測すると製塙を行った遺跡であることも考えられる。製塙土器は、鹿糠浜Ⅰ遺跡(198)の発掘調査でも出土している。

弥生時代の遺跡として、大平遺跡(32)、大宮Ⅱ遺跡(47)、大宮Ⅰ遺跡(48)、平内Ⅱ遺跡(65)、上水沢Ⅱ遺跡(92)、北玉川Ⅰ遺跡(208)などがある。先述した平内Ⅱ遺跡では、平成25年度(2013)の発掘調査で弥生時代前期後葉の竪穴住居跡が2棟検出されている。北玉川Ⅰ遺跡の発掘調査では、中期後半の竪穴住居跡が4棟検出された。上水沢Ⅱ遺跡の発掘調査では弥生時代後期の竪穴住居跡が1棟検出され、土器がコンテナ約1箱分出土している。

古墳時代の遺跡については、袖山遺跡(38)において、剣形の石製模造品が表面採集されている。同品も玉沢重作氏により発見されたもので、長さ4.2cm、最大幅1.5cm、厚さは最大で4mm、重さは3.6g、石質は北上山地が産出地の蛇紋岩で、色調は暗緑灰色である。茎の表現が簡略化された二等辺三角形に三角形を付加した形状で、全体が丁寧に研磨されて、頭部には垂下孔とみられる径2mmの穿孔があり、表面は鏽が表現されている。形状か

ら5世紀後葉より古い可能性がある。袖山遺跡は標高約50mの海岸段丘上に立地し、主な時代は縄文時代であるが、石製模造品の他には当該期の遺物は発見されていない。昭和28年(1953)に東北大学伊東信雄氏が東北地方の石製模造品の集成を発表した「東北地方に於ける石製模造品の分布とその意義」により同品が紹介され知られるようになった。

古代の遺跡として、城内遺跡(11)、ニサクドウ遺跡(58)、二十一平遺跡(69)、八森遺跡(73)、鹿糠浜Ⅱ遺跡(197)、サンニヤⅡ遺跡(205)、館野遺跡(207)などがある。サンニヤⅡ遺跡では、平成26年度・27年度(2014・2015)の岩手県教育委員会による発掘調査で、8世紀後半から9世紀前半の時期の竪穴住居跡が3棟検出されている。また、国道45号線種市登坂車線整備事業に伴い、岩手県埋蔵文化財センターにより平成28年度(2016)に発掘調査が行われた八森遺跡でも8世紀代の竪穴住居跡が1棟検出されている。城内遺跡からは8世紀代と考えられる土師器の長胴甕、球胴甕、甌、坏が出土している。また、草間氏の『種市の歴史(原始－中世)種市町諸遺跡の調査報告』によるとニサクドウ遺跡で土製支脚、土師器坏が出土している。

なお、上のマッカ遺跡(43)の発掘調査において、土師器と製塩土器を伴う竪穴建物跡が検出されている。また、床面からは2基の炉跡が検出されており、土師器の年代から10世紀後半から11世紀の製塩工房とみられる。

平安時代の製塩土器は、二十一平遺跡(69)でも出土している。同遺跡は岩手県と青森県境を流れる二十一川の南側の汀線付近に位置する。海岸整地に伴う重機での掘削により遺跡の存在が明らかになり、平成15年度(2003)に新規登録された。製塩土器、土製支脚が多く量に散布し、被熱したような円礫もみられた。現在までにコンテナで約5箱分が採集されている。遺跡の立地、発見された遺物の状況から製塩を行った可能性が高いが、保存状況は重機での掘削により一部破壊されていると考えられる。また、未登録の遺跡ではあるが、駒木野智寛氏、相原淳一氏による古津波堆積層の調査に伴い海岸付近で採集された製塩土器もある。なお、古代の製塩土器は海岸から6.2kmの館野遺跡(207)でも採集されており、町内には縄文時代や古代の製塩土器、土製支脚を伴う遺跡が多く所在することが予想され、製塩遺跡の発見や製塩土器の資料の増加が見込まれる。

主な中世の遺跡として、城館跡が27遺跡登録されている。城館の分布調査が昭和59年(1984)に岩手県教育委員会により行われているが、ほとんどが城主などの詳細が不明である。

種市の城内地区には種市氏の居城である種市城跡が所在する。種市氏は中世から近世初期に当地方を領有していた三戸南部氏(後の盛岡南部氏)の家臣である。『南部藩参考諸家系図』(以後系図)によれば、種市中務(実名不詳)が三戸南部氏24代晴政から種市村、蛇口村(軽米町)並びに傍村賜り種市村に居住したとある。およそ16世紀半ば頃と推測されるが、それ以前のこととは不明である。『奥南旧指録』には、三戸南部氏25代晴継の股肱の臣として中務が久慈備前らと名を連ねており、三戸南部氏の有力家臣であったとみられる。系図によると、種市中務の長男光徳は同じく中務と称した。光徳は三戸南部氏26代信直(初代盛岡藩主)から種市村並びに傍村に600石を賜ったとある。『聞老遺事』によると、天正19年(1591)九戸政実の乱の際、信直方に属し18人の部下と鉄砲3挺、弓3張で参陣している。また、2代盛岡藩主利直の時に起きた慶長5年(1600)の岩崎合戦では、部下18人と参陣している。なお、系図には光徳の妻は根城南部氏(後の遠野南部氏)18代八戸政栄の弟新田政盛の娘であることが記されている。

その後光徳の長男孫三郎が家督を継いだ。『聞老遺事』によれば大坂夏の陣に出陣している。光徳と孫三郎父子は、初代盛岡藩主信直、2代盛岡藩主利直父子に仕え活躍した家臣であったが、孫三郎は3代盛岡藩主重直の時、罪ありということで禄を没収され、慶安2年(1649)に没している。

光徳の次男吉広は系図によれば、天正15年(1587)に初代盛岡藩主信直から閉伊口村(久慈市)を賜り住んでいたが、天正17年(1589)に蛇口村に替地を賜り、蛇口氏に姓を変えている。

岩手県遺跡台帳には、平時居住していた平城の種市城跡(16)と非常時に立てこもったとされる山城の種市城跡(17)が登録されている。平城の種市城跡はJR八戸線種市駅より西へ約9kmに所在し、平城跡には現在でも馬

場屋敷、的場、神楽屋敷など当時の名残と思われる地名が存在する。そこから南西へ約1kmに山城の種市城跡が位置する。

天正18年(1590)、豊臣秀吉の朱印状により初代盛岡藩主信直が「南部内七郡」を安堵されると、八戸・九戸地方一帯は信直が直接支配することとなり、寛永4年(1627)に根城南部氏が伊達氏に対する備えを理由に遠野へ転封されると盛岡藩の直轄地になった。八戸には八戸城代が配置され、さらに八戸地方には八戸代官、九戸郡には久慈代官を派遣し支配に当たったようである。

寛文4年(1664)9月、3代盛岡藩主重直が跡継ぎを決めないままに死去した。同年11月、幕府は重直の次弟の重信と末弟の直房を呼び、盛岡藩10万石のうち8万石を重信に相続させ、残り2万石を直房に与え、新規に一藩をおこさせる処置を取った。寛文5年(1665)2月、盛岡藩より領地の配分が行われ、八戸を居城とし、三戸郡41箇村、九戸郡38箇村、志和郡4箇村、都合83箇村が付与された。八戸藩は、各村の支配のため通制という行政区域を用い、三戸郡には八戸廻・名久井通・長苗代通、九戸郡には軽米通・久慈通、志和郡には志和の行政区を設定し、各通には代官所を配置した。種市は八戸廻、大野は久慈通に属していた。

八戸藩の主な産業は、商業、林業、漁業、製塩業、製鉄業、造船業などがあり、特に製鉄は原料である砂鉄と燃料の薪炭材が豊富であったため盛んに行われた。製鉄に関する史料は八戸藩の藩庁の日記である『目付所日記』、『勘定所日記』、民間の史料では『晴山家文書』、『淵沢家文書』、『西町屋(石橋)文書』などがあり、様相を知ることができる。

製鉄の中心地は大野で、鉄山会所として日払所がおかれ、鉄山支配人が詰めて生産方を指揮した。天保9年(1838)には、大野の鉄山として玉川山、金取山、葛柄山、水沢山、大谷山、川井山、滝山の七山があった。『晴山家文書』の天保8年(1837)「寛政年中より拾書」に鉄山支配人の経緯が記されているが、晴山文史郎から安永7年(1778)に初代晴山吉三郎へ受け継がれ、その後数人の支配人を経て、享和2年(1802)からは飛驒の浜谷(屋)茂八郎が引き継いだ。文政6年(1823)には、鉄山は藩営となり、石橋徳右衛門が支配人に就任して、その下支配人に二代目晴山吉三郎が就いた。さらに天保5年(1834)の百姓一揆後は、軽米の淵沢円右衛門が支配人を命じられ、天保9年からは江戸の美濃屋宗(惣)三郎(家臣名金子丈右衛門)へと移った経過が記されている。

近世の遺跡として、町指定史跡の有家台場(46)がある。『目付所日記』によると、八戸藩では幕府から異国船警戒の命を受けて、寛政3年(1791)に鉄砲堅・目付御用掛を任命し、異国船の警戒に当たらせたようである。寛政5年(1793)の中里覚右衛門書き上げの「堅場」には「大堅」として鮫村、麦生、「小堅」として八太郎浦、湊浦、小船渡浦、有家浦、中野浦の名があげられている。藩の日記などには異国船の出没記録がいくつかあるが、『目付所日記』によると文政8年(1825)有家浦の沖合15里に異国船一隻が近寄り、伝馬船二隻を出して上陸の様子を見せたので、弓・鉄砲衆など計34人の藩士が同日に派遣されたことが記されている。その後、安政元年(1854)八太郎・湊場尻・館鼻・塩越・鮫・小船渡・有家・久慈湊に台場が築かれ、有家にも陣屋堅の役人が任命された。有家台場の現況は、八戸線の建設工事などで大部分が破壊されているものの、盛土遺構の一部が残存している。

製鉄関連の遺跡は、21箇所(旧種市町16箇所、旧大野村5箇所)登録されている。先述した七山の一つである大谷鉄山(26)は大谷地区にあり、鉄山操業により形成された集落とみられ、製鉄に関わった人々の子孫が多く居住している。製鉄関連の遺跡調査については、岩手県教育委員会の製鉄関連遺跡の詳細分布調査において、旧種市町5箇所、旧大野村35箇所の遺跡の所在を確認している。また、田村栄一郎氏によるたたら遺跡の踏査によると、旧種市町は鉄山跡12箇所の他、密銭場跡や鍛冶場跡など15箇所、旧大野村については製鉄関連の遺跡42箇所と鍛冶場跡を確認した結果報告がある。鉄滓が採集される遺跡が少なくとも60箇所以上にのぼり、未発見のものも含めると相当数になると考えられる。

なお、南八木遺跡(201)で古代から中世の製鉄関連の遺跡が発見された。少なからず近世以前のものも所在することが予想される。今後製鉄関連の詳細な町内全域の分布調査を行い、製鉄関連遺跡分布図の作成、遺跡の登

録作業が必要である。

製鉄以外の金・銀・銅・鉛鉱山のいわゆる非鉄鉱業については、八戸藩の日記類に僅かにみられるが、盛岡藩領に比べ八戸藩領内には大きな金山はなく、小規模な金山がいくつかあるのみとみられる。『梅内家文書』の慶安2年(1649)の「砂金採取運上金請取状」によると、沢尻、雪畠、小手沢、野そうけ山に金山があったことが記されている。岩手県遺跡台帳には砂金採取跡として、小手野沢金山(14)、ノソウケ金山(23)の2遺跡が登録されている。

<引用・参考文献>

- 伊東信雄 1953 「東北地方に於ける石製模造品の分布とその意義」『歴史第6輯』東北史学会
- 草間俊一 1963 『種市の歴史（原始－中世）種市町諸遺跡の調査報告』種市町役場
- 角川書店 1985 『角川日本地名大辞典3 岩手県』
- 岩手県教育委員会 1986 『岩手県中世城館分布調査報告書』岩手県文化財調査報告書第82集
- 田村栄一郎 1987 『みちのくの砂鉄いまいづこ』
- (財) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
1996 『ゴッソー遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第238集
- 岩手県教育委員会 1998 『岩手の貝塚』岩手県文化財調査報告書第102集
- (財) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
2001 『ゴッソー遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第357集
- 岩手県久慈地方振興局久慈農村整備事務所・(財) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
2002 『上水沢II遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第391集
- 岩手県種市町教育委員会 2004 『平内II遺跡発掘調査報告書』種市町埋蔵文化財調査報告書第1集
- 岩手県種市町教育委員会 2005 『種市町内遺跡詳細分布調査報告書I』種市町埋蔵文化財調査報告書第2集
- 岩手県教育委員会 2006 『岩手の製鉄遺跡』岩手県文化財調査報告書第122集
- 洋野町 2006 『大野村誌第二巻史料編1』大野村誌編さん委員会
- 洋野町 2006 『種市町史第六巻通史編(上)』種市町史編さん委員会
- 岩手県洋野町教育委員会 2013 『平内II遺跡発掘調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第1集
- 駒木野智寛・相原淳一 2014 「岩手県における古津波堆積層と遺跡」『岩手考古学』第25号岩手考古学会
- 岩手県洋野町教育委員会 2015 『平内II遺跡発掘調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第2集
- (公財) 岩手県文化振興事業団 2015 『平成26年度発掘調査報告書 南川尻遺跡 下向遺跡 沼袋II遺跡 沼袋III遺跡
八幡沖遺跡 ほか調査概報(39遺跡)』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第647集
- 岩手県教育委員会 2016 『岩手県内遺跡発掘調査報告書(平成26年度復興関係)』岩手県文化財調査報告書第146集
- (公財) 岩手県文化振興事業団 2016 『平成27年度発掘調査報告書 サンニヤ遺跡 房の沢IV遺跡 白石遺跡
ほか調査概報(33遺跡)』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第661集
- 岩手県洋野町教育委員会 2017 『ゴッソー遺跡発掘調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第3集
- 岩手県教育委員会 2017 『岩手県内遺跡発掘調査報告書(平成27年度復興関係)』岩手県文化財調査報告書第149集
- 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・(公財) 岩手県文化振興事業団
2017 『西平内I遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第673集
- (公財) 岩手県文化振興事業団 2017 『平成28年度発掘調査報告書 岩洞湖I遺跡・柄洞IV遺跡・八森遺跡
ほか調査概報(28遺跡)』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第676集

岩手県教育委員会 2018『岩手県内遺跡発掘調査報告書（平成28年度復興関係）』岩手県文化財調査報告書第152集

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2018『北鹿糠遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第686集

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2018『サンニヤI遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第687集

（公財）岩手県文化振興事業団 2018『平成29年度発掘調査報告書 岩洞湖I・H遺跡 和野新墾神社遺跡 北野 XII 遺跡

木戸場遺跡 中野城内遺跡 沼里遺跡 根井沢穴田IV遺跡 耳取I遺跡 千厩城遺跡

ほか調査概報（23遺跡）』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第692集

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2019『南鹿糠I遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第697集

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2019『上のマッカ遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第698集

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2019『小田ノ沢遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第699集

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2019『鹿糠浜II遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第702集

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2019『南八木遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第703集

岩手県洋野町教育委員会 2019『西平内I遺跡ハンドボーリング調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第4集

岩手県洋野町教育委員会 2019『続石遺跡発掘調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第6集

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2020『サンニヤIII遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第714集

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2020『田ノ端II遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第715集

久慈広域連合・岩手県洋野町教育委員会 2020『尺沢遺跡発掘調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第8集

岩手県洋野町教育委員会 2020『西平内I遺跡発掘調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第9集

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2021『北ノ沢I遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第725集

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2021『宿戸遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第726集

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2021『鹿糠浜I遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第727集

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2021『北玉川II遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第728集

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2021『板橋II遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第729集



第2図 町内遺跡分布図

第1表 町内の遺跡一覧（1）

No.	遺跡コード	遺跡名	種別	時代	遺構・遺物	所在地	調査経歴	備考	文献
1	IF37-1386	角浜	上みがな かどののはま	散布地	縄文	縄文土器	積市第42地割	範囲変更(平成23年度)	※4
2	IF37-2396	伝吉Ⅰ	でんきちいち	散布地	縄文、古代	縄文土器(早・前・後期)、剥片石器、礫石器等 土師器等	積市第43～45地割	伝吉遺跡から名称・範囲変更(平成23年度)、 範囲変更(平成25年度)	※4
3	IF38-1086	角川目Ⅰ	かどかわめいじち	散布地	縄文	縄文土器(前・中・晚期)、石斧、敲石、礫器	積市第39地割	蝦夷森(アイヌ森)遺跡から名称・範囲変更(平成23年度)	※4
4	IF47-2334	千敷平	せんじきだいら	集落跡	縄文	縄文土器(前・中・晚期)、石斧、剥片	積市第48地割		
5	IF48-0170	平内Ⅰ	ひらないいち	散布地	縄文	縄文土器(前・中期)、剥片	積市第34・37地割	平内遺跡から名称・範囲変更(平成23年度)	※4
6	IF48-1276	南館	みなみだて	城館跡	中世	堀跡(破壊)	積市第28地割	昭和59年度調査	
7	IF48-2234	横手	よこて	散布地	縄文、古代	縄文土器(晩期)、土師器	積市第24地割	範囲変更(平成23年度)	
8	IF48-2283	トチの木	とちのき	集落跡	縄文	縄文土器(後・晚期)	積市第21地割		
9	IF56-0330	荒巻	あらまき	集落跡	縄文、弥生	縄文土器(中期)、弦生土器	積市第59地割	八幡筋より名称変更(平成13年度)	
10	IF56-0370	八幡堂館(八幡堀夷館)	はしまんどううだて	城館跡	中世	単郭、堀跡	積市第61地割	昭和59年度調査	
11	IF57-0086	城内	じょうない	集落跡	古代	土師器	積市第56地割		
12	IF57-0229	荒屋敷館(蝦夷館)	あらやしきだて	城館跡	中世	堀跡(破壊)	積市第50地割	昭和59年度調査	
13	IF57-0264	館野館	たてのだて	城館跡	中世	単郭、堀跡、堅穴	積市第50地割	昭和59年度調査	
14	IF57-0309	小手野尺金山	こてのさわきさんざん	砂金採取跡	近世	石垣	積市第51地割	小手野山金山より名称変更(平成13年度)	
15	IF57-0317	土橋館	どばはしだて	城館跡	中世	堅壁跡、探掘跡	積市第51地割	昭和59年度調査	
16	IF57-1023	種市城(平城)	たねいちじょう	城館跡	中世	堀跡	積市第57・60地割	昭和59年度調査	
17	IF57-2033	種市城(山城)	たねいちじょう	城館跡	中世	堀跡、平場	積市第60地割		
18	IF58-0034	小手野沢館	こてのさわだて	城館跡	中世	堀跡、平場	積市第51地割	昭和59年度調査	
19	IF58-0169	板橋館	いたばしだて	城館跡	中世	単郭、堀跡	積市第21地割	昭和59年度調査	
20	IF58-0341	ゴッソー	ごっそー	集落跡、狩猟跡	縄文	堅穴住居跡、陥し穴状遺構、焼土遺構、柱穴状 小土坑、土坑、縄文土器(早～晚期)、製塙土器、 弦生土器、石器	積市第18地割	平成6年度・12年度、 27年度本発掘調査	※1 ※10
21	IF58-1006	たけの子	たけのこ	散布地	縄文	縄文土器(後・晚期)、製塙土器	積市第21地割		
22	IF58-1205	大久保	おおくぼ	散布地	縄文、古代	縄文土器(前・後・晚期)、石斧、土師器	積市第19地割		
23	IF66-0156	ノソウケ金山	のそうけさんざん	砂金採取跡	近世	石垣	積市第70地割		
24	IF66-0300	小茅生館(タテツコ)	こがようだて	城館跡	中世	単郭、堀跡、平場	積市第71地割	昭和59年度調査	
25	IF67-1131	和鹿館	わざだて	城館跡	中世				

第1表 町内の遺跡一覧（2）

No.	遺跡コード	遺跡名	種別	時代	遺構・遺物	所在地	調査経歴	備考	文献
26	IF672146	大谷鉄山	おおやでつざん	製鉄関連	近世 鉄滓	積市第73・74地割			八戸藩大野村鉄山
27	IF691094	西ノ館I	にのだいでいち	散布地	縄文	縄文土器（後期）、石器			名称変更（令和元年度）
28	IF691157	宿戸船	しゅくのへだて	城館跡	中世	単郭、堀跡、平場	積市第7・8地割		昭和59年度調査
29	IF692013	西の館	にのだて	城館跡	中世	土壘、堀跡、平場	積市第7地割		昭和59年度調査
30	IF692020	西ノ館II	にのだてに	散布地	縄文	縄文土器（晩期）、石器、土偶	積市第7地割		名称変更（令和元年度）
31	IF692041	上岡谷	かみおかや	散布地	縄文	縄文土器（後期）	積市第7地割		
32	IF692380	大平	おおだいら	集落跡	縄文、弥生	縄文土器（早・晩期）、弥生土器	積市第3地割		範囲変更（令和元年度）
33	IF692393	ホックリ貝塚	ほっくりかいづか	貝塚	縄文、古代	縄文土器、製塙土器、カキ、ミルクイ、土師器	積市第1地割		範囲変更（令和元年度）
34	IF770201	細沢鉄山	ほそざわでつざん	製鉄関連	近世 鉄滓	積市第74地割			
35	IF771027	濁川鉄山	にごりかわでつざん	製鉄関連	近世 鉄滓	積市第73地割、 大野第26地割			
36	IF790123	小田の尻鉄山	こだのさわでつざん	製鉄関連	近世 鉄滓	積市第3地割			
37	IF790351	八木貝塚	やきかいづか	貝塚	縄文	縄文土器（晩期）、鹿角	積市第1地割		
38	IF790373	袖山	そでやま	集落跡	縄文、古墳	縄文土器（中・後期）、石製模造品（古墳時代）	積市第1地割		
39	IF791245	長坂I	ながさかいち	散布地	縄文	縄文土器（後・晩期）	小子内第1・2地割		名称変更（令和元年度）
40	IF791358	小子内貝塚	おこないかいづか	貝塚	縄文	朱付磁器、鉄片、ミルクイ、イシタミ			
41	IF792344	黒マッカ貝塚	くろまっかかいづか	貝塚	縄文	縄文土器（後期）、石器、土師器	有家第2地割		
42	IF890339	向折戸	むかいおりど	集落跡	縄文	縄文土器（晩期）、石斧	有家第3地割		
43	IF890340	上のマッカ	うえのまっか	集落跡	縄文、古代、 中世、近世	堅穴住居跡、堅穴建物跡、陥し穴式遺構、土坑、 焼土遺構、炭窯跡	有家第5地割	平成27年度・29年度 本発掘調査	※19
44	IF890353	有家館	うけだて	城館跡	中世	単郭、堀跡（破壊）	有家第5地割	昭和59年度調査	範囲変更（平成23年度）
45	IF991153	芦毛渡鉄山	あしげわたりてつざん	製鉄関連	近世 鉄滓	中野第7地割			
46	IG800056	有家台場	うげだいば	砲台跡	近世 土壘	有家第8地割			
47	IG801006	大宮II	おおみやに	散布地	縄文、弥生	縄文土器（早期）、弥生土器	中野第2地割		昭和59年度調査
48	IG801008	大宮I	おおみやいち	集落跡	縄文、弥生	縄文土器（早・前・晩期）、石錐、弥生土器	中野第2地割		
49	IG801063	長根塚	ながねづか	散布地	縄文	縄文土器	中野第2・4地割		
50	IG802004	中野館（館桜・蝦夷館）	なかのだて	城館跡	中世	単郭、堀跡（破壊）	中野第4地割	昭和59年度調査	
51	IG900005	蝦夷塚	えぞづか	集落跡	縄文	縄文土器	中野第11地割	範囲変更（平成23年度）	

第1表 町内の遺跡一覧（3）

No.	遺跡コード	遺跡名	種別	時代	遺構・遺物	所在地	調査経歴	備考	文献	
52	IG900085	藤好好只	よみがな ふじよしさわ	集落跡	縄文	縄文土器（前・晚期）、石刀	中野第7地割			
53	IF38-1072	アイヌ森	あいぬもり	散布地	縄文、弥生、 古代	縄文土器（前～晚期）、石器、土師器	種市第39地割	浜通遺跡から名称・範囲変更（平成23年度）	※4	
54	欠番	—	—	—	—	—	—	北ノ浜遺跡（登録抹消）		
55	IF48-0194	平内Ⅲ	ひらないさん	散布地	縄文	縄文土器（中期）、磨石	種市第34地割	範囲変更（平成23年度）	※4	
56	IF48-1025	石倉	いしくら	散布地	縄文、古代	縄文土器（後期）、敲石、礫器、土師器	種市第37地割	範囲変更（平成23年度）	※4	
57	IF48-2023	樅割	ひつわり	散布地	縄文	石棒	種市第46・49地割			
58	IF56-1358	ニサクドウ	にさくどう	散布地	縄文、古代	縄文土器（晚期）、土師器、支脚	種市第63地割			
59	IF57-2223	高取I	たかとりいち	散布地	縄文	縄文土器	種市第21地割			
60	IF57-2279	高取II	たかとりに	集落跡	縄文	縄文土器（中・晚期）	種市第21・22地割			
61	IF69-0042	戸類家	へるけ	散布地	縄文	縄文土器（晚期）、土偶	種市第10・11地割			
62	IF69-2113	向山	むかいやま	散布地	縄文	縄文土器	種市第6地割			
63	IF68-2337	田ノ沢	たのさわ	散布地	縄文	縄文土器（晚期）	種市第7地割			
64	IF89-0378	向長根	むかひながね	散布地	縄文	縄文土器	有家第8地割			
65	IF48-0017	平内Ⅱ	ひらないに	集落跡、 狛場跡	縄文、弥生、 近世	堅穴住居跡、縄文土器（早期中葉・中期末～後 期前葉）、弥生土器（前期後半）、土製品、石器、 石製品、鍛製品、煙管、錢貨、屋外灯、土瓦、 津状土坑、集石、溝跡、焼土遺構	種市第39・43地 ～25年度本塙掘調査	平成11～13年度・23 ～25年度新規発見	範囲変更（平成23年度）	※3 ～6
66	IF79-0119	大浜	おおはま	集落跡	縄文	縄文土器、石器	種市第3地割			
67	IF69-1109	館	たて	集落跡	縄文	縄文土器（中期）	種市第7地割			
68	IF56-2350	大沢	おおさわ	散布地	縄文	縄文土器	種市第66・68地割	平成13年度新規発見		
69	IF38-0098	二十一平	にじゅういちだい	製塩遺跡	古代	製塩土器、土製支脚、土師器	種市第41地割	平成15年度新規発見、範囲変更（平成23年度）	※4	
70	IF59-2161	玉川I	たまがわいち	散布地	縄文	縄文土器（早期）	種市第13地割			
71	IF59-2038	玉川II	たまがわいこ	散布地	縄文	縄文土器（前期）	種市第13・14地割			
72	IF69-1126	馬場I	ばばはいち	散布地	縄文	縄文土器	種市第7地割	平成16年度新規発見、範囲変更（平成23年度）、 名称変更（令和元年版）		
73	IF89-0314	八森	はちもり	集落跡	縄文、奈良	堅穴住居跡、縄文土器、土師器、石器	有家第3・4地割	平成16年度本塙掘調査	※13	
74	IF86-0118	向田II	むかひだい	散布地	縄文	縄文土器	大野第20地割			

第1表 町内の遺跡一覧（4）

No.	遺跡コード	遺跡名	種別	時代	遺構・遺物	所在地	調査経歴	備考	文献
75	IF860137	向田	散布地	縄文	縄文土器（後期）、石器	大野第23地割			
76	IF860144	向田Ⅰ	散布地	縄文	縄文土器（後期）、石器	大野第20地割			
77	IF871082	明戸館	城館跡	中世	単郭、土塁、堀跡、平場	大野第29地割	昭和59年度調査		
78	IF872100	萩の渡	製鉄関連	近世	鉢津	大野第36・37地割			
79	IF872366	沢山館（蝦夷館）	城館跡	中世	堀跡、単郭	大野第49地割	昭和59年度調査		
80	IF882284	牛脛ばし林館	城館跡	中世	堀跡、平場	大野第55地割	昭和59年度調査		
81	IF960272	たてひら館	城館跡	中世	堀跡、堀跡、平場	大野第13地割	昭和59年度調査		
82	IF960387	長根	散布地	縄文	縄文土器（後・晚期）、石器	大野第72地割			
83	IF961280	蝦夷森館	城館跡	中世	単郭、堀跡、平場	大野第10地割	昭和59年度調査		
84	IF962238	横岸沢Ⅱ	散布地	縄文	縄文土器、石器	大野第4地割			
85	IF962249	横岸沢Ⅰ	散布地	縄文	縄文土器、石器	大野第5地割			
86	IF962316	大野館	城館跡	中世	平場	大野第5地割	昭和59年度調査		
87	IF970012	ひともっこ館	城館跡	中世	単郭、堀跡、平場、竪穴	大野第68・69地割	昭和59年度調査		
88	IF972055	金ヶ沢	散布地	縄文	縄文土器（前期）	大野第59地割			
89	IF981299	阿子木館	城館跡	中世	単郭、堀跡、竪穴	阿子木第4地割	昭和59年度調査		
90	JF070168	高森Ⅱ	散布地	縄文	縄文土器	大野第57地割			
91	JF072061	上水沢Ⅰ	散布地	縄文	縄文土器	水沢第5地割			
92	JF072188	上水沢Ⅱ	集落跡	縄文、弥生	竪穴住居跡、住居状遺構、土坑、柱穴状土坑、燒土焼機、埴輪土器遺構、縄文土器（早～後期）、強勢土器、土製品、石器、銅製品、銅貨幣（永通宝）、アスファルト塊、陶器器（近・現代）、遺物包含層	水沢第12年度本格調査			
93	JF072196	上水沢Ⅲ	散布地	縄文	縄文土器	水沢第5地割			
94	JF072204	高森Ⅰ	散布地	縄文	縄文土器	水沢第7地割			
95	JF072272	上水沢Ⅳ	散布地	縄文	縄文土器	水沢第7地割			
96	JF072275	上水沢Ⅴ（蝦夷館）	城館跡	中世	単郭	水沢第7地割	昭和59年度調査		
97	JF072288	下水沢Ⅰ	散布地	縄文	縄片	水沢第8地割			
98	JF072294	上水沢Ⅵ	散布地	縄文	縄文土器	水沢第7地割			
99	JF080067	堤内	散布地	縄文	縄文土器	大野第57地割、青島第11地割			

第1表 町内の遺跡一覧（5）

No.	遺跡コード	遺跡名	種別	時代	遺構・遺物	所在地	調査経歴	備考	文献
100	JF08-0129	日当 I	ひなだいち	散布地	古代 土師器				
101	JF08-0186	下帯鳥 I	しもだいしまいち	散布地	縄文	縄文土器 ²⁵	大野第57地割、 阿子木第9地割		
102	JF08-0221	日当 II	ひなたに	散布地	縄文	縄文土器	大野第57地割、 帯鳥第11地割		
103	JF08-0225	阿子木	あこぎ	散布地	縄文	縄文土器	阿子木第9地割 地割	阿子木第7・12	
104	JF08-1108	下帯鳥 II	しもだいしまいち	散布地	縄文	縄文土器	帯鳥第11地割		
105	JF08-1156	蝦夷館 I	えぞだいしだいち	城館跡	中世	平場、堀跡	帯鳥第5地割	昭和59年度調査	
106	JF08-1199	上帯鳥 I	かみだいしまいち	散布地	縄文	縄文土器	帯鳥第8地割		
107	JF08-1225	ニツ屋	ふたつや	散布地	縄文	縄文土器 ²⁶	阿子木第18地割		
108	JF08-1254	下帯鳥 III	しもだいしまさん	散布地	古代 土師器		阿子木第18地割		
109	JF08-1272	下帯鳥 IV	しもだいしまよん	散布地	縄文	縄文土器	帯鳥第9地割		
110	JF08-1375	ニツ屋向	ふたつやむかいかい、	散布地	縄文	縄文土器	阿子木第12地割		
111	JF08-1398	長塚森 I	ちょうつかもりいち	散布地	縄文	縄文土器 ²⁷	阿子木第12地割		
112	JF08-2059	高森 III	たかもりさん	散布地	縄文	縄文土器	帯鳥第4地割		
113	JF08-2073	大渡 IV	おおわたりよん	散布地	縄文	縄文土器	帯鳥第1地割		
114	JF08-2081	大渡 V (蝦夷館)	おおわたりご	城館跡か？	中世	単郭、堀跡	帯鳥第1地割	昭和59年度調査	
115	JF08-2111	蝦夷館	えぞだて	城館跡	中世	単郭、堀跡	帯鳥第4地割		
116	JF08-2117	閥口 I	せきぐちいち	散布地	縄文	縄文土器	帯鳥第6・7地割		
117	JF08-2127	閥口 II	せきぐちに	散布地	縄文	縄文土器	帯鳥第7地割		
118	JF08-2148	上帯鳥 II	かみだいしまに	散布地	縄文	縄文土器	帯鳥第7地割		
119	JF08-2194	上帯鳥 III	かみだいしまさん	散布地	縄文	縄文土器	帯鳥第7地割		
120	JF08-2211	上帯鳥 IV	かみだいしまよん	散布地	縄文	縄文土器	帯鳥第7地割		
121	JF08-2269	弥栄 I	いやさかいち	散布地	縄文	縄文土器	字弥栄		
122	JF08-2287	弥栄 III	いやさかさん	散布地	縄文	縄文土器	字弥栄		
123	JF08-2298	弥栄 IV	いやさかよん	散布地	縄文	縄文土器	字弥栄		
124	JF08-2301	弥栄 V	いやさかご	散布地	縄文	縄文土器	帯鳥第7地割		
125	JF08-2304	弥栄 VI	いやさかろく	散布地	縄文	縄文土器	帯鳥第7地割		
126	JF08-2318	長塚森 II	ちょうづかもりに	散布地	縄文	縄文土器 (後期)、壺	阿子木第12地割		

No.	遺跡コード	遺跡名	種別	時代	遺構・遺物	所在地	調査経歴	備考	文献
127	JF082322	弥榮Ⅳ	いよみがなな	散布地	縄文	縄文土器	若鳥第7地割		
128	JF082353	弥榮Ⅴ	いやさかはち	散布地	縄文	縄文土器	字弥榮		
129	JF082357	弥榮Ⅹ	いやさかきゆう	散布地	縄文	縄文土器	字弥榮		
130	JF082371	弥榮Ⅺ	いやさかじゅう	散布地	縄文	縄文土器	字弥榮		
131	JF082373	弥榮Ⅻ	いやさかじゅういち	散布地	縄文	縄文土器	字弥榮		
132	JF082380	弥榮Ⅼ	いやさかじゅうに	散布地	縄文	縄文土器	字弥榮		
133	JF091022	長塚森Ⅲ	ちょうづかもりさん	散布地	縄文	石鏡	阿子木第12地割		
134	JF091051	長塚森Ⅳ	ちょうづかもりよん	散布地	縄文	縄文土器	阿子木第12地割		
135	JF092071	弥榮Ⅱ	いやさかに	散布地	縄文	縄文土器	若鳥第7地割		
136	JF170140	上水沢Ⅳ	かみみさざわなな	散布地	縄文	縄文土器（後期）	水沢第3地割		
137	JF170218	下水沢Ⅱ	しもみさざわに	散布地	縄文	縄文土器	水沢第9地割		
138	JF170296	金剛郡Ⅰ	かなまぶいち	製鉄関連	近世	輪の羽口、鍛錆	水沢第12地割		
139	JF170297	金剛郡Ⅱ	かなまぶに	散布地	縄文	縄文土器、土師器、寛永通宝	水沢第12地割		
140	JF170337	大渡Ⅰ	おおわたりいち	散布地	縄文	縄文土器	水沢第10地割		
141	JF170339	大渡Ⅱ	おおわたりに	散布地	縄文	縄文土器	水沢第10地割		
142	JF171022	生平Ⅰ	おいたいらいち	散布地	縄文	縄文土器	水沢第2地割		
143	JF171024	生平Ⅱ	おいたいらに	散布地	縄文	縄文土器	水沢第2地割		
144	JF172003	青葉畠Ⅱ	あおなはたに	散布地	縄文	縄文土器（後期）	水沢第14地割		
145	JF172027	青葉畠	あおなはた	散布地	縄文	縄文土器、石器	水沢第13地割		
146	JF180002	大渡Ⅲ	おおわたりさん	散布地	縄文	縄文土器	若鳥第2地割		
147	JF180103	帶島開拓地Ⅰ	たいしまかいたくちいち	散布地	縄文	縄文土器	若鳥第7地割		
148	JF180108	帶島開拓地Ⅱ	たいしまかいたくちに	散布地	縄文	縄文土器	字弥榮		
149	JF180116	帶島開拓地Ⅲ	たいしまかいたくちさん	散布地	縄文	縄文土器	若鳥第7地割		
150	JF181052	太田	おおた	散布地	縄文	縄文土器	水沢第11地割		
151	IF371367	堆中山Ⅰ	たいなかやまいち	散布地	縄文	石斧	種市第41地割		※4
152	IF381042	堆中山Ⅱ	たいなかやまに	散布地	縄文	縄文土器、礫器	種市第41地割		※4
153	IF382001	角川目Ⅱ	かとかわめに	散布地	縄文	縄文土器	種市第39・40地割		※4
154	IF372343	田ノ端Ⅰ	たのはたいち	散布地	縄文	縄文土器（後期）	種市第42地割		※4

第1表 町内の遺跡一覧（6）

第1表 町内の遺跡一覧（7）

No.	遺跡コード	遺跡名	種別	時代	遺構・遺物	所在地	調査経歴	備考	文献
155	IF37-2356	笛花 I	よみがな	散布地	縄文	縄文土器	種市第43地割		※4
156	IF38-2053	笛花 II	ささはないち	散布地	縄文	縄文土器（後期）	種市第43地割		※4
157	IF37-2379	笛花 III	ささはなさん	散布地	縄文	縄文土器	種市第43地割		※4
158	IF37-2397	笛花 IV	ささはなよん	散布地	縄文	縄文土器、石斧、敲石、櫛器	種市第43地割		※4
159	IF37-2392	伝吉 II	でんきちに	集落跡、狩獵場跡	縄文	竪穴住居跡、土坑、陥し穴状遺構、縄文土器（前・後期）、石器	種市第42～44地割	令和元年度本発掘調査	※4
160	IF47-0239	伝吉 III	でんきちさん	散布地	縄文	縄文土器	種市第44地割		※4
161	IF47-0238	伝吉 IV	でんきちょん	製鉄関連	不明	鉄滓	種市第44地割		※4
162	IF47-0216	伝吉 V	でんきちご	製鉄関連	不明	鉄滓	種市第44地割		※4
163	IF47-0345	北ノ沢 I	きたのさわいち	集落跡	縄文	埋設土器、焼土遺構、塔て場、縄文土器、石器、土偶、瓦片状土製品	種市第45地割	平成28年度・29年度 本発掘調査	※4 ※33
164	IF47-0333	北ノ沢 II	きたのさわに	散布地	縄文、古代	縄文土器、土師器	種市第44・45地割		※4
165	IF47-0258	北ノ沢 III	きたのさわさん	散布地	縄文	縄文土器	種市第45地割		※4
166	IF47-0390	北ノ沢 IV	きたのさわよん	散布地	縄文、古代	縄文土器（前期）、土師器	種市第45地割		※4
167	IF47-0344	北ノ沢 V	きたのさわご	製鉄関連	不明	鉄滓	種市第45地割		※4
168	IF47-0341	北ノ沢 VI	きたのさわろく	製鉄関連	不明	鉄滓	種市第45地割		※4
169	IF47-0257	北ノ沢 VII	きたのさわなな	製鉄関連	不明	鉄滓	種市第45地割		※4
170	IF47-0239	北ノ沢 VIII	きたのさわはち	製鉄関連	不明	鉄滓	種市第45地割		※4
171	IF47-1250	北ノ沢 IX	きたのさわきゅう	製鉄関連	不明	鉄滓	種市第45地割		※4
172	IF47-1138	北ノ沢 X	きたのさわじゅう	製鉄関連	不明	鉄滓	種市第45地割		※4
173	IF38-2192	北平内 I	きたひらないち	散布地	縄文	縄文土器、石斧、櫛器	種市第38地割		※4
174	IF48-0127	北平内 II	きたひらないに	散布地	縄文、古代	縄文土器、土師器	種市第38地割		※4
175	IF48-0123	北平内 III	きたひらないさん	散布地	縄文	縄文土器	種市第38地割		※4
176	IF48-0121	北平内 IV	きたひらないよん	散布地	縄文	縄文土器（後期）、剥片	種市第38地割		※4
177	IF48-0110	北平内 V	きたひらないご	散布地	縄文、弥生	縄文土器（後・晚期）、縄文晚期後業～弥生前期の土器	種市第38・39・43地割		※4
178	IF48-0143	北平内 VI	きたひらないろく	散布地	縄文	縄文土器、石斧、敲石	種市第38地割		※4
179	IF48-0158	浜平内	はまひらない	散布地	縄文	縄文土器（早・晚期）、石斧、敲石、土師器、須恵器	種市第35・36地割		※4
180	IF48-0174	平内 IV	ひらないよん	散布地	縄文、古代	縄文土器（前期）、石斧、敲石、土師器、須恵器	種市第35地割		※4

第1表 町内の遺跡一覧（8）

No.	遺跡コード	遺跡名	種別	時代	遺構・遺物	所在地	調査経歴	備考	文献
181	IF48-0197	平内V	上みがな ひらないご	散布地	縄文	縄文土器（前期）、石斧、礫器	積市第33・35地割		※4
182	IF48-1200	南平内I	みなみひらないいち	散布地	縄文	縄文土器（晚期）、繩文土器	積市第33地割		※4
183	IF48-1119	南平内II	みなみひらないいに	散布地	縄文	縄文土器、剥片石器	積市第33地割		※4
184	IF48-1126	南平内III	みなみひらないさん	散布地	縄文	縄文土器、剥片	積市第33地割		※4
185	IF48-0041	西平内I	にしひらないいち	集落跡、 狩猟場跡	縄文、弥生	竪穴住居跡、縦穴状遺構、掘立柱建物跡、階 柱穴、泥炭構、土坑、燒土遺構、整地層、縄文土器 (早・前・後期)、弥生土器（後期）、石器、土製 品、石製品、環状列石	平成26年度・27年度 本発掘調査、平成28年 度ハンドボーリング調 査、令和元年度トレン チ発掘調査	※4 ※8 ※12 ※24 ※32	
186	IF48-1040	西平内II	にしひらないに	散布地	縄文	縄文土器（前期）、石器	積市第37地割		※4
187	IF48-1115	東平内I	ひがしひらないいち	散布地	縄文	縄文土器、石斧、鐵石、櫛器、剥片	積市第34地割		※4
188	IF48-1039	東平内II	ひがしひらないいに	散布地	縄文	縄文土器	積市第34地割		※4
189	IF48-1080	東平内III	ひがしひらないさん	製鉄関連	不明	羽口、鍛滓	積市第46地割		※4
190	IF47-1390	姥沢I	うばさわいち	散布地	縄文	縄文土器（後期）、石鎚、石斧、剥片	積市第47地割		※4
191	IF47-1288	姥沢II	うばさわに	散布地	縄文、古代	縄文土器、石斧、土師器	積市第47地割		※4
192	IF47-1360	姥沢III	うばさわさん	散布地	縄文	縄文土器（前・後期）、削搔器、石斧、剥片、古 鏡	積市第47地割		※4
193	IF47-1342	姥沢IV	うばさわよん	散布地	縄文	縄文土器（中期）、削搔器、ピエスエスキュー、 剥片	積市第47地割		※4
194	IF48-1197	南川尻	みなみかわしり	集落跡、 狩猟場跡	縄文	竪穴住居跡、土坑、陥し穴状遺構、焼土、墓壙、 縄文土器、石器	平成26年度・28年度 本発掘調査	平成25年度新規発見	※7 ※14
195	IF48-2128	サンニヤ I	さんにやいち	集落跡、 狩猟場跡	縄文	竪穴住居跡、陥し穴状遺構、土坑、焼土遺構、 縄文土器	平成27年度・28年度 本発掘調査	平成25年度新規発見	※9 ※14 ※16
196	IF58-0288	北施糠	きたかぬか	集落跡、 狩猟場跡	縄文	竪穴住居跡、陥し穴状遺構、土坑、燒土、縄文土器、 石器	平成27年度・28年度 本発掘調査	平成25年度新規発見	※15
197	IF58-1254	施糠浜II	かぬかはまに	集落跡、 狩猟場跡	縄文、奈良	竪穴住居跡（縄文・奈良）、土坑、陥し穴状遺構、 縄文土器、土製品、土師器	平成29年度本発掘調査	平成25年度新規発見	※22
198	IF58-1399	施糠浜I	かぬかはまいち	集落跡	縄文、弥生、 飛鳥～奈良	配石遺構、捨て場、竪穴建物跡、土坑、陥し穴、 竪穴状遺構、焼土、溝跡、集石、柱状土坑、炭窯、 円筒形陶管、火葬コボット、縄文土器、弦纹土器、草 創期・早・前・後・晚期、7C後半～8C前半代 の土師器・土製品	平成29年度・30年度 本発掘調査	平成25年度新規発見、施開発（平成29年度）	※35

第1表 町内の遺跡一覧（9）

No.	遺跡コード	遺跡名	種別	時代	遺構・遺物	所在地	調査経歴	備考	文献
199	IF691199	宿戸	しゅくのへ	集落跡	縄文、弥生	竪穴住居跡、土坑、貯蔵穴、陥し穴状遺構、埋設土器、焼土遺構、配石遺構、炭窯、土取り穴、土偶、灰狀耳飾、割縫刻石製品、石製垂飾品、土管、焼瓦	積市第4～6地	平成28年度～30年度 本発掘調査	平成25年度新規発見 ※34
200	IF692273	小田ノ沢Ⅰ	こだのさわいーち	集落跡	縄文	竪穴住居跡、土坑、柱穴、縄文土器、石器	積市第3地割	平成28年度本発掘調査	平成25年度新規発見、名称変更（令和元年度） ※20
201	IF791217	南八木	みなみやぎ	製鉄関連、狩獵場跡	縄文、古代、中世	竪穴状遺構、土坑、鉱生土器、弥生土器、石器	中野第1地割	平成29年度本発掘調査	平成25年度新規発見 ※23
202	IF891394	下向Ⅰ	しもむかいいーち	狩獵場跡	縄文、弥生	竪穴状遺構、土坑、縄文土器	中野第1地割	平成26年度本発掘調査	平成25年度新規発見、名称変更（令和元年度） ※7
203	IF892233	中野城内	なかのじょううない	狩獵場跡	縄文	竪穴状遺構、土坑、土器、石器	中野第1地割	平成29年度本発掘調査	平成25年度新規発見 ※17
204	IF891322	黒坂	くろさか	狩獵場跡	縄文	竪穴状遺構	有家第9地割	平成26年度本発掘調査	平成25年度新規発見 ※8
205	IF482231	サンニヤⅡ	さんにやに	集落跡、狩獵場跡	縄文、古代	竪穴住居跡、土坑、竪し穴状遺構、土師器、石器	積市第25地割	平成26年度本発掘調査	平成26年度新規発見 ※8 ※11
206	IF581333	南鹿塚Ⅰ	みなみかぬかいーち	集落跡、狩獵場跡	縄文、古墳	竪穴住居跡（縄文・7C）、竪し穴状遺構、土坑、焼土遺構、焼土器、縄文土器、土製品、錢貨	積市第16地割	平成26年度・27年度 本発掘調査	平成26年度新規発見 ※8 ※18
207	IF570174	館野	たての	散布地、製鉄関連	古代	製鐵土器（古代）、鉄滓	積市第53地割	製鉄関連は時代不明、平成27年度新規発見	
208	IF592021	北玉川Ⅰ	きたたまがわいーち	集落跡、狩獵場跡、炭焼き場	縄文、弥生、近・現代	竪穴住居跡、防壁穴、土坑、竪し穴状遺構、炭素焼きの土管	積市第14地割	平成29年度・30年度 令和元年度本発掘調査	平成27年度新規発見、名称変更（令和元年度） ※36
209	IF372343	田ノ端Ⅱ	たのはたに	集落跡	縄文	竪穴住居跡、土坑、竪し穴状遺構、土器、縄文土器	積市第42地割	平成29年度・30年度 本発掘調査	平成25年度新規発見 ※28
210	IF580245	荒津内	あらつない	その他	縄文	竪し穴状遺構、フロスコ状土坑、土坑、溝跡、土器、石器、動物遺存体（近世～現代）	積市第20・21地	平成29年度本発掘調査	平成28年度新規発見 ※21
211	IF672355	松ヶ沢Ⅰ	まつがざわいーち	散布地	縄文	縄文土器、石器	積市第11・12地	平成28年度新規発見	
212	IF582312	鹿塚浜Ⅲ	かぬかはまさん	散布地	縄文	竪穴状遺構	積市第15地割	平成28年度新規発見	
213	IF790012	続石	つづくいし	集落跡、狩獵場跡	縄文、古代	竪穴住居跡、溝状土坑、土坑、性格不明遺構、縄文土器（早・後期）、土製品、石器、製塩土器、土製支脚	積市第4地割	令和元年度本発掘調査	平成29年度新規発見、範囲変更（令和元年度） ※26
214	IF862265	新田	しんでん	製鉄関連	近世	鉄滓	大野第14地割	平成29年度新規発見	
215	IF852335	一本松向Ⅰ	いっぽんまつむかいかいーち	散布地、製鉄関連	縄文、古代、近世	縄文土器、土師器、鉄滓	大野第15地割	製鉄関連は時代不明、平成29年度新規発見	
216	IF862053	一本松向Ⅱ	いっぽんまつむかいかいーち	散布地、製鉄関連	縄文、近世	縄文土器、鉄滓	大野第15・17地	製鉄関連は時代不明、平成29年度新規発見	

第1表 町内の遺跡一覧（10）

No.	遺跡コード	遺跡名	種別	時代	遺構・遺物	所在地	調査経歴	備考	文献
217	IF581170	板橋 I	狩獵場跡	縄文	陥し穴状遺構	積市第21地割	平成29年度新規発見、名称変更（令和元年度）		
218	IF48-2250	サンニヤⅢ	狩獵場跡	縄文	陥し穴状土坑、土坑、焼土遺構、炭灰、繩文土器、石器、弦生土器、近世陶磁器	積市第25地割	平成28年度～30年度 本発掘調査	※14 ※27	
219	IF672265	松ヶ沢Ⅱ	製鉄場跡	不明	鋸澤	積市第74地割	平成29年度新規発見		
220	IF990251	下向Ⅱ	製鉄場跡	縄文	溝状土坑、土坑	中野第1地割	令和元年度本発掘調査	平成30年度新規発見、範囲変更（令和元年度）	※25
221	IF580234	板橋Ⅱ	集落跡、狩獵場跡	縄文	堅穴住居跡、陥し穴状遺構、土坑、縄文土器（草飼期・前、後期、弦生土器、石器、土偶、舞形土器製品、円盤状土器製品、石刀、円盤状石製品、陶磁器、錢貨、水晶、琥珀	積市第21地割	平成30年度・令和元年 度本発掘調査		※37
222	IF990384	尺沢	いたばしに	狩獵場跡、散布地	旧石器、縄文、強生	積市第7地割	令和元年度本発掘調査	令和元年度新規発見	※31
223	IF68-0395	南玉川Ⅰ	みなみたまがわいち	狩獵場跡	溝状土坑、土坑、ビット	積市第11地割	令和元年度本発掘調査	令和元年度新規発見	※30 ※38
224	IF68-0306	南玉川Ⅱ	みなみたまがわに	狩獵場跡、散布地	溝状土坑、土坑、不明遺構、縄文土器、弦生土器、強生土器 石器	積市第11・14地割	令和元年度新規発見	令和元年度新規発見	※38
225	IF68-1386	西戸類家Ⅰ	にしへるけいじや	集落跡	縄文、弦生	積市第10地割	令和3年度本発掘調査	令和元年度新規発見	※38 ※41
226	IF68-2394	馬場Ⅱ	ばばに	狩獵場跡	溝状土坑、土坑、不明遺構	積市第7地割		令和元年度新規発見	※38
227	IF68-1045	南玉川Ⅲ	みなみたまがわさん	集落跡	古代	積市第11地割	令和3年度本発掘調査	令和元年度新規発見	※38 ※41
228	IF78-1351	小田ノ沢Ⅱ	こだのさわに	狩獵場跡	縄文	積市第3地割	令和3年度本発掘調査	令和元年度新規発見	※30 ※38
229	IF58-1139	板橋Ⅲ	いたばしさん	散布地	溝状土坑、縄文土器、石器、土師器	積市第21地割		令和元年度新規発見	
230	IF78-2269	長坂Ⅱ	ながさかに	狩獵場跡	溝状土坑	小字内第7地割		令和元年度新規発見	※38
231	IF68-0347	南玉川Ⅳ	みなみたまがわよん	散布地	縄文	積市第11地割	令和2年度本発掘調査	令和元年度新規発見	※38 ※39
232	IF58-2380	北玉川Ⅱ	きたたまがわよん	狩獵場跡	土坑、縄文土器	積市第14地割	令和2年度本発掘調査	令和元年度新規発見	※38 ※39
233	IF58-0105	板橋Ⅳ	いたばしょん	散布地	溝状土坑	積市第21地割	令和2年度本発掘調査	令和2年度新規発見	※40
234	IF68-2339	南玉川Ⅴ	みなみたまがわご	狩獵場跡、散布地	土坑	積市第11地割		令和2年度新規発見	
235	IF68-0213	南玉川Ⅵ	みなみたまがわろく	狩獵場跡、散布地	溝状土坑、不明遺構、縄文土器、石器	積市第11地割		令和2年度新規発見	※40
236	IF68-1209	南玉川Ⅶ	みなみたまがわなな	狩獵場跡	縄文、近・現代	積市第11地割		令和2年度新規発見	※40

No.	遺跡コード	遺跡名	種別	時代	遺構・遺物	所在地	調査経歴	備考	文献
237	IF681096	南玉川畠	みなみたまがわはばち	散布地	縄文 不明遺構、縄文土器、石器	種市第11地割	令和2年度新規発見		※40
238	IF682121	南玉川X	みなみたまがわきゅう	狩獵場跡、散布地	縄文 土坑、溝状土坑、縄文土器、石器	種市第11地割	令和3年度本発掘調査	令和2年度新規発見	※40 ※41
239	IF681368	西戸類家II	にしへるけいに	狩獵場跡、散布地	縄文 溝状土坑、石器	種市第10地割		令和2年度新規発見	※40
240	IF682321	南戸類家I	みなみへるけいいち	狩獵場跡、散布地	縄文 土坑、溝状土坑、縄文土器	種市第8地割	令和3年度本発掘調査	令和2年度新規発見	※40 ※41
241	IF780045	西戸類家III	にしへるけいさん	狩獵場跡、散布地	縄文 溝状土坑、土坑、縄文土器、石器	種市第10地割	令和3年度本発掘調査	令和2年度新規発見	※40 ※41
242	IF770378	西戸類家IV	にしへるけいよん	狩獵場跡、散布地	縄文 溝状土坑、不明遺構	種市第10地割		令和2年度新規発見	※40
243	IF691022	西戸類家V	にしへるけいご	狩獵場跡、散布地	縄文 土坑、溝状土坑、ビット	種市第10地割	令和3年度本発掘調査	令和2年度新規発見	※40 ※41
244	IF780227	馬場III	ばばさん	狩獵場跡	縄文 溝状土坑、不明遺構	種市第7地割		令和2年度新規発見	※40
245	IF682175	西戸類家VI	にしへるけろく	散布地	縄文 土坑、縄文土器、石器	種市第10地割		令和3年度新規発見	
246	IF682251	西戸類家VII	にしへるけんな	狩獵場跡、散布地	縄文 土坑、炭窯跡、縄文土器、石器	種市第10地割		令和3年度新規発見	
247	IF780104	西戸類家VIII	にしへるけはち	狩獵場跡、散布地	縄文 土坑、溝状土坑、溝跡、縄文土器、石器	種市第10地割	令和3年度本発掘調査	令和3年度新規発見	※41
248	IF780013	西戸類家IX	にしへるけいゅう	狩獵場跡	縄文 溝状土坑	種市第10地割		令和3年度新規発見	
249	IF682153	西戸類家X	にしへるけじゅう	散布地	縄文 縄文土器、石器	種市第10地割		令和3年度新規発見	
250	IF681021	南玉川X	みなみたまがわじゅう	狩獵場跡	縄文 溝状土坑	種市第11地割		令和3年度新規発見	
251	IF781018	南戸類家II	みなみへるけいに	散布地	縄文 匂石遺構、埋設土器、焼土遺構、土坑、石製品	種市第8地割		令和3年度新規発見	
252	IF771125	松ヶ沢III	まつかさわさん	狩獵場跡、散布地	縄文 溝状土坑、縄文土器	種市第74地割	令和3年度本発掘調査	令和3年度新規発見	※41

第1表 町内の遺跡一覧（11）

〈文献について、それぞれ次のように略した〉

「※1」（財）岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター 1996・2001『ゴッソー遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第238集・第357集

「※2」岩手県久慈地方振興局久慈農村整備事務所・(財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター 2002『上水沢II遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第391集

「※3」岩手県種市町教育委員会 2004『平内II遺跡発掘調査報告書』 種市町埋蔵文化財調査報告書第1集

「※4」岩手県種市町教育委員会 2005『種市町内遺跡詳細分布調査報告書1』 種市町埋蔵文化財調査報告書第2集

「※5」岩手県洋野町教育委員会 2013『平内II遺跡発掘調査報告書』 洋野町埋蔵文化財調査報告書第1集

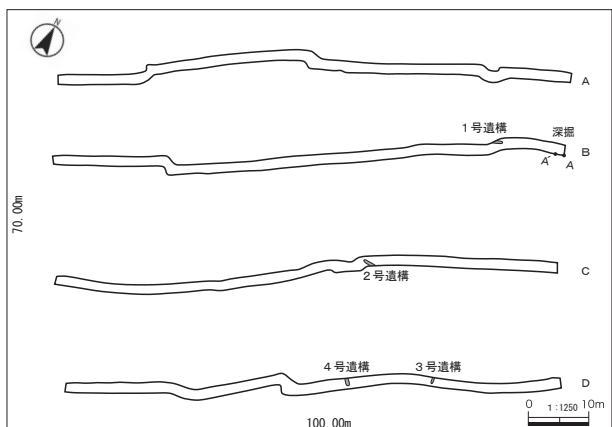
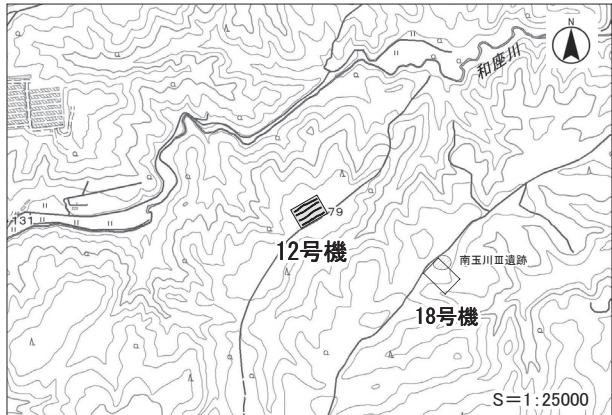
「※6」岩手県洋野町教育委員会 2015『平内II遺跡発掘調査報告書』 洋野町埋蔵文化財調査報告書第2集

「※7」(公財)岩手県文化振興事業団 2015『平成26年度発掘調査報告書 南川尻遺跡 下向遺跡 沿袋II遺跡 沿袋III遺跡 八幡沖遺跡ほか、調査概報（39遺跡）』

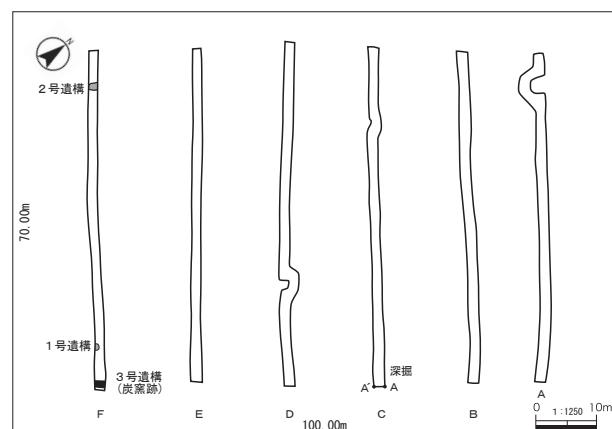
- 「※ 8」 岩手県教育委員会 2016『岩手県内遺跡発掘調査報告書（平成 26 年度 復興関係）』岩手県文化財調査報告書第 647 集
- 「※ 9」（公財）岩手県文化振興事業団 2016『平成 27 年度発掘調査報告書 サンニヤ遺跡 房の沢IV遺跡 白石遺跡（33 遺跡）』
- 「※10」 岩手県洋野町教育委員会 2017『ゴッソー遺跡発掘調査報告書』 洋野町埋蔵文化財調査報告書第 3 集
- 「※11」 岩手県教育委員会 2017『岩手県内遺跡発掘調査報告書（平成 27 年度 復興関係）』 岩手県文化財調査報告書第 149 集
- 「※12」 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団 2017『西平内 I 遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 673 集
- 「※13」（公財）岩手県文化振興事業団 2017『平成 28 年度発掘調査報告書 岩洞湖 I 遺跡 楠洞 IV 遺跡 八森遺跡（28 遺跡）』
- 「※14」 岩手県教育委員会 2018『岩手県内遺跡発掘調査報告書（平成 28 年度 復興関係）』 岩手県文化財調査報告書第 152 集
- 「※15」 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団 2018『北鹿糠遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 686 集
- 「※16」 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団 2018『サンニヤ I 遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 687 集
- 「※17」（公財）岩手県文化振興事業団 2018『平成 29 年度発掘調査報告書 岩洞湖 I - H 遺跡 和野新鑑神社遺跡 北野川遺跡 木戸場遺跡 中野城内遺跡』
- 「※18」 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団 2019『南鹿糠 I 遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 692 集
- 「※19」 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団 2019『北鹿糠遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 697 集
- 「※20」 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団 2019『上のマツカ遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 698 集
- 「※21」 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団 2019『小田ノ沢遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 701 集
- 「※22」 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団 2019『鹿糠浜 II 遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 702 集
- 「※23」 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団 2019『南八木遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 703 集
- 「※24」 岩手県洋野町教育委員会 2019『西平内 I 遺跡ハンドボーリング調査報告書』 洋野町埋蔵文化財調査報告書第 4 集
- 「※25」 岩手県洋野町教育委員会 2019『下向II遺跡発掘調査報告書』 洋野町埋蔵文化財調査報告書第 5 集
- 「※26」 岩手県洋野町教育委員会 2019『続石遺跡発掘調査報告書』 洋野町埋蔵文化財調査報告書第 6 集
- 「※27」 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団 2020『サンニヤ III 遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 714 集
- 「※28」 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団 2020『田ノ端 II 遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 715 集
- 「※29」（公財）岩手県文化振興事業団 2020『令和元年度発掘調査報告書』 沼里遺跡 根井沢穴田 IV 遺跡 伝吉 II 遺跡 岩洞湖 E 遺跡
- 「※30」 岩手県洋野町教育委員会 2020『南玉川 I 遺跡 小田ノ沢 II 遺跡 米崎城跡（ほか）』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 721 集
- 「※31」 久慈広域連合・岩手県洋野町教育委員会 2020『尺沢遺跡発掘調査報告書』 洋野町埋蔵文化財調査報告書第 7 集
- 「※32」 岩手県洋野町教育委員会 2020『西平内 I 遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 8 集
- 「※33」 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団 2021『北ノ沢 I 遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 9 集
- 「※34」 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団 2021『宿戸遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 726 集
- 「※35」 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団 2021『鹿糠浜 I 遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 727 集
- 「※36」 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団 2021『北玉川遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 728 集
- 「※37」 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団 2021『板橋 II 遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第 729 集
- 「※38」 岩手県洋野町教育委員会 2021『洋野町内試掘調査報告書』 洋野町埋蔵文化財調査報告書第 10 集
- 「※39」 岩手県洋野町教育委員会 2021『北玉川 II 遺跡発掘調査報告書』 洋野町埋蔵文化財調査報告書第 11 集
- 「※40」 岩手県洋野町教育委員会 2022『洋野町内試掘調査報告書』 洋野町埋蔵文化財調査報告書第 12 集
- 「※41」 岩手県洋野町教育委員会 2022『洋野町内遺跡発掘調査報告書』 洋野町埋蔵文化財調査報告書第 13 集

IV. 試掘調査結果

《第6次試掘調査》風力発電12号機



風力発電22号機



【所在地】 洋野町種市第11地割字南玉川159番4

【現況】 山林

【標高】 約175m～約182m

【調査期間】 令和3年4月20日～4月23日

【対象面積】 7,000m² (100m×70m)

【調査面積】 約502m²

【調査概要】 本機は、計画変更により2019年度建設予定地から本調査地となった。調査地点は、JR八戸線宿戸駅から西方へ約5.8kmの和座川右岸の段丘頂部に位置する。調査地内に幅1.5m、長さ82m～85mの試掘トレンチを4箇所(A、B、C、D)設定した。調査の結果、B、C、Dトレンチから溝状土坑、不明遺構を検出した。遺物は確認されなかった。

【備考】 新規発見遺跡（南玉川X遺跡）

種別：狩猟場跡

時代：縄文時代

【所在地】 洋野町種市第10地割字西戸類家105番1

【現況】 山林

【標高】 約150m～約154m

【調査期間】 令和3年4月8日～4月13日

【対象面積】 7,000m² (100m×70m)

【調査面積】 約568m²

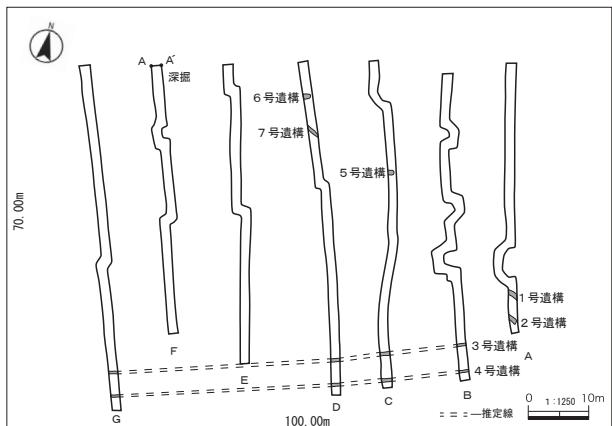
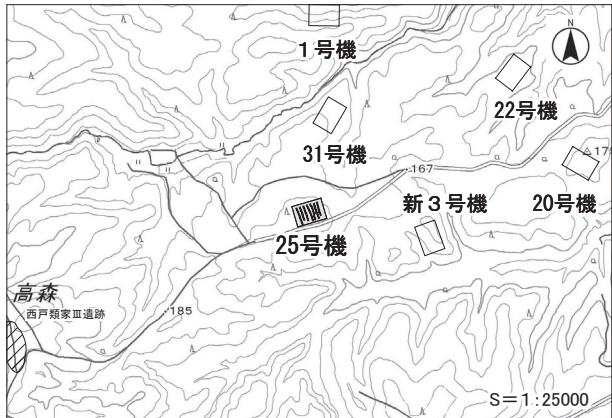
【調査概要】 本機は、計画変更により2019年度建設予定地から本調査地となった。調査地点は、JR八戸線宿戸駅から南西へ約4kmの小山川右岸の段丘上に位置する。調査地内に幅1.5m、長さ54m～57mの試掘トレンチを6箇所(A、B、C、D、E、F)設定した。調査の結果、Fトレンチから不明遺構、炭窯跡を検出した。D、Eトレンチからは遺物が出土した。

【備考】 新規発見遺跡（西戸類家VII遺跡）

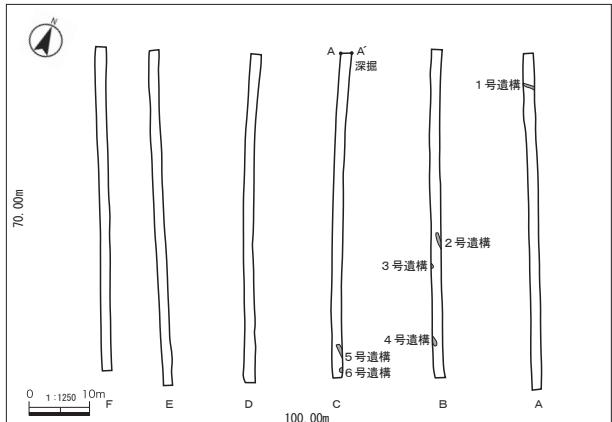
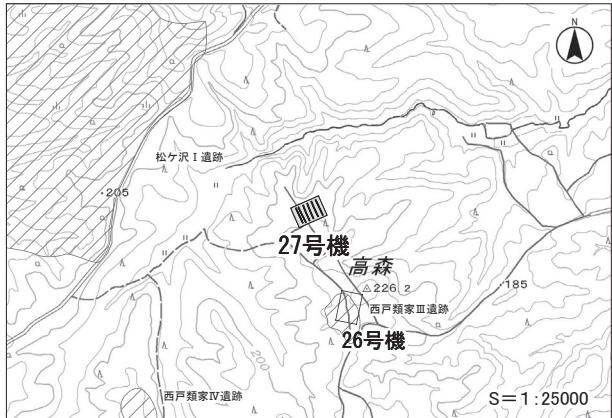
種別：散布地

時代：縄文時代

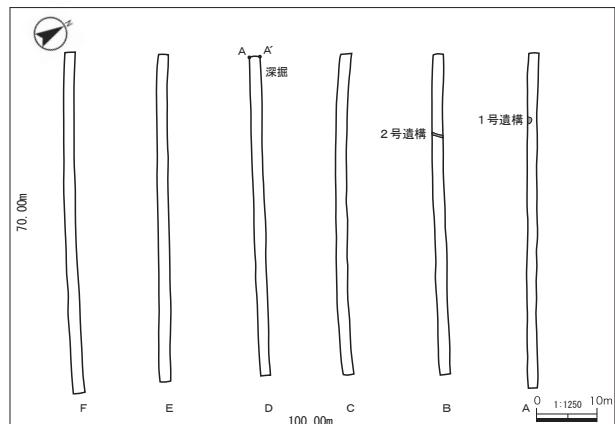
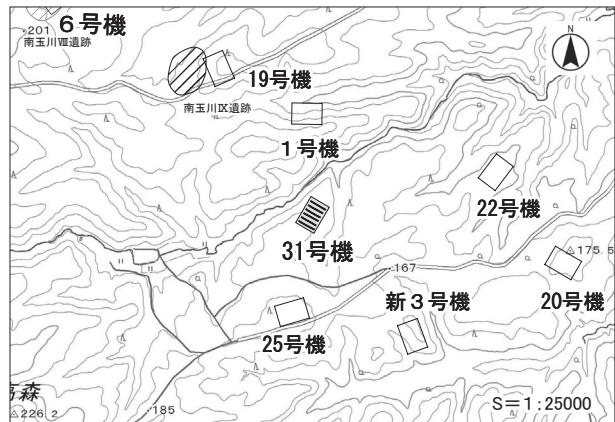
風力発電 25 号機



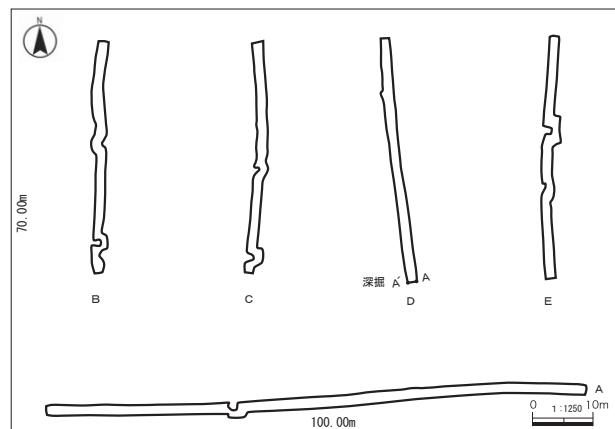
風力発電 27 号機



風力発電 31号機



《第7次試掘調査》風力発電 1号機



【所在地】 洋野町種市第10地割字西戸類家105番1

【現況】 山林

【標高】 約160m～約171m

【調査期間】 令和3年4月5日～4月8日

【対象面積】 7,000m² (100m×70m)

【調査面積】 約485m²

【調査概要】 本機は、計画変更により2019年度建設予定地から本調査地となった。調査地点は、JR八戸線宿戸駅から南西へ約4.5kmの小山川右岸の段丘上に位置する。調査地内に幅1.5m、長さ52m～56mの試掘トレンチを6箇所(A、B、C、D、E、F)設定した。調査の結果、A、Bトレンチから不明遺構、溝状土坑を検出した。A、B、Cトレンチから遺物が出土した。調査地内からも遺物を表面採集した。

【備考】 新規発見遺跡（西戸類家VI遺跡）

種別：狩猟場跡・散布地

時代：縄文時代

【所在地】 洋野町種市第10地割字西戸類家122番3

【現況】 山林

【標高】 約178m～約186m

【調査期間】 令和3年9月14日～10月8日

【対象面積】 7,000m² (100m×70m)

【調査面積】 約369m²

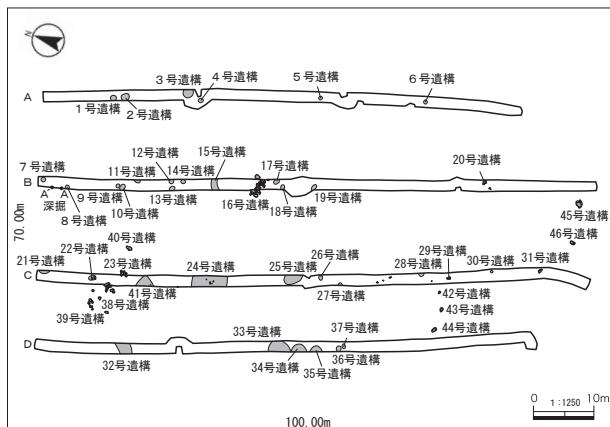
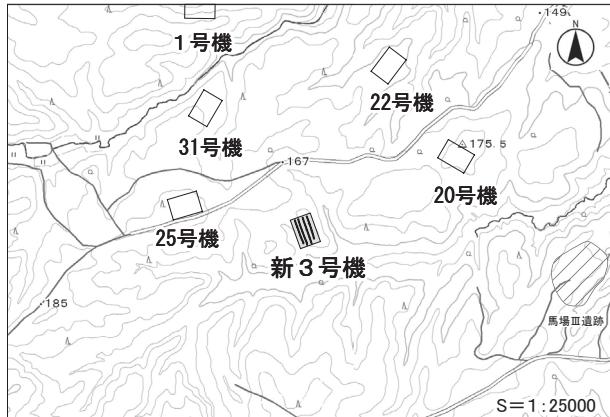
【調査概要】 本機は、計画変更により2019年度建設予定地から本調査地となった。調査地点は、JR八戸線宿戸駅から南西へ約4.6kmの小山川左岸の段丘頂部に位置する。調査地内に幅1.5m、長さ41m～89mの試掘トレンチを5箇所(A、B、C、D、E)設定した。調査の結果、遺構は確認されなかつたが、調査地内から遺物を表面採集した。

【備考】 新規発見遺跡（西戸類家X遺跡）

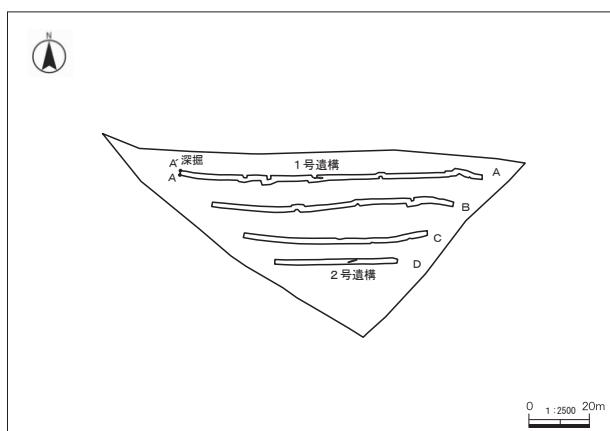
種別：散布地

時代：縄文時代

風力発電新3号機



変電所



【所在地】 洋野町種市第8地割字南戸類家75番2

【現況】 山林

【標高】 約153m～約168m

【調査期間】 令和3年6月28日～7月2日

【対象面積】 7,000m² (100m×70m)

【調査面積】 約625m²

【調査概要】 本機は、計画変更により2019年度建設予定地から本調査地となった。調査地点は、JR八戸線宿戸駅から南西へ約4.4kmの小山川と土釜川に挟まれた段丘頂部に位置する。調査地内に幅1.5m、長さ79m～92mの試掘トレンチを4箇所(A、B、C、D)設定した。調査の結果、A、B、C、Dトレンチから不明遺構を検出し、遺物が出土した。調査地内からも遺物を表面採集した。

【備考】 新規発見遺跡(南戸類家II遺跡)

種別：散布地

時代：縄文時代

【所在地】 洋野町種市第74地割字松ヶ沢139番67

【現況】 山林

【標高】 約218m～約225m

【調査期間】 令和3年7月5日～7月8日

【対象面積】 4,500m²

【調査面積】 約502m²

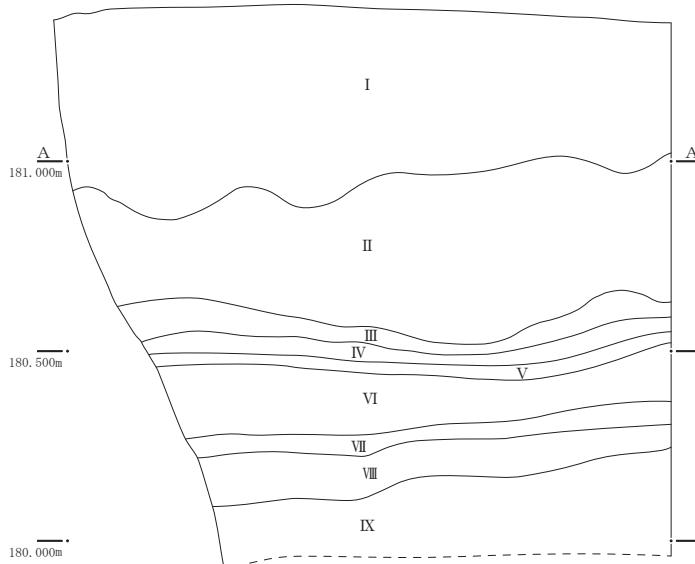
【調査概要】 調査地点は、JR八戸線宿戸駅から南西へ約8.9kmの段丘端部に位置する。調査地内に幅1.5m、長さ41m～100mの試掘トレンチを4箇所(A、B、C、D)設定した。調査の結果、A、Dトレンチから溝状土坑を検出した。Aトレンチから遺物が出土した。調査地内からも遺物を表面採集した。

【備考】 新規発見遺跡(松ヶ沢III遺跡)

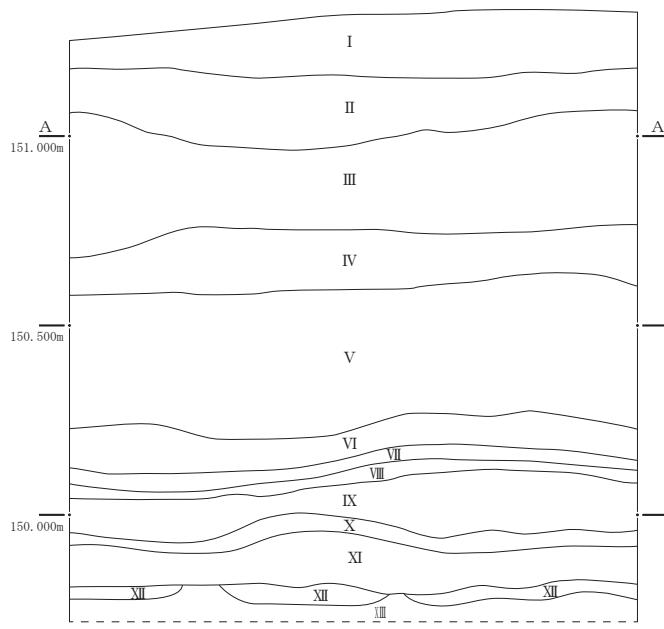
種別：狩獵場跡・散布地

時代：縄文時代

12号機



22号機



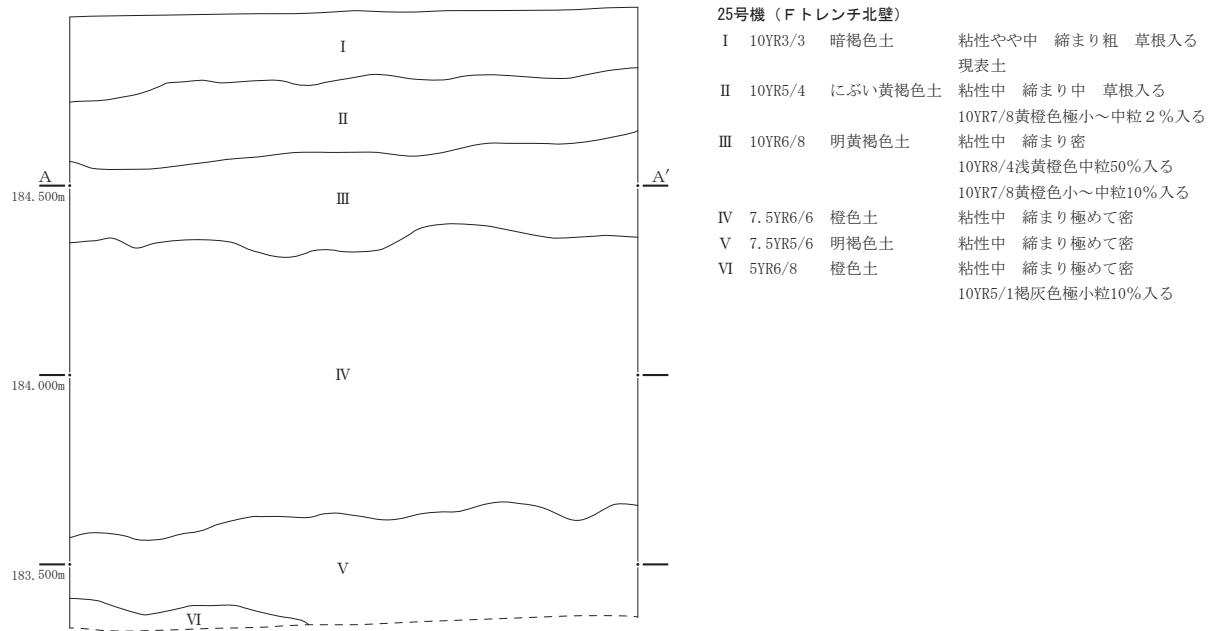
22号機 (Cトレンチ南東壁)

I	10YR2/1	黒色土	粘性やや中 締まり粗 草根入る 現表土
II	10YR3/2	黒褐色土	粘性やや中 締まり中 草根入る 10YR6/8明黄褐色極小粒3%入る
III	10YR3/4	暗褐色土	粘性中 締まり中 草根入る 7.5YR7/8黄橙色極小粒5%入る
IV	10YR5/3	にぶい黄褐色土	粘性中 締まり密 10YR7/8黄橙色極小粒4%入る
V	10YR5/3	にぶい黄褐色土	粘性中 締まり密 10YR8/4浅黄橙色小～中粒15%入る 10YR7/8黄橙色小粒10%入る
VI	10YR7/6	明黄褐色土	粘性中 締まり極めて密 10YR8/4浅黄橙色小～中粒30%入る
VII	10YR6/2	灰黄褐色土	粘性中 締まり極めて密 10YR8/4浅黄橙色小～中粒3%入る
VIII	10YR6/6	明黄褐色土	粘性中 締まり極めて密 10YR8/4浅黄橙色中粒30%入る 10YR7/8黄橙色中粒30%入る
IX	10YR6/8	明黄褐色土	粘性中 締まり極めて密 10YR8/4浅黄橙色中粒10%入る
X	10YR6/8	明黄褐色土	粘性中 締まり極めて密 10YR8/4浅黄橙色中粒20%入る 10YR7/8黄橙色小粒3%入る
XI	10YR6/8	明黄褐色土	粘性中 締まり極めて密 10YR8/4浅黄橙色小粒2%入る
XII	7.5YR6/2	灰褐色土	粘性強 締まり密
XIII	7.5YR7/4	にぶい橙色土	粘性強 締まり密

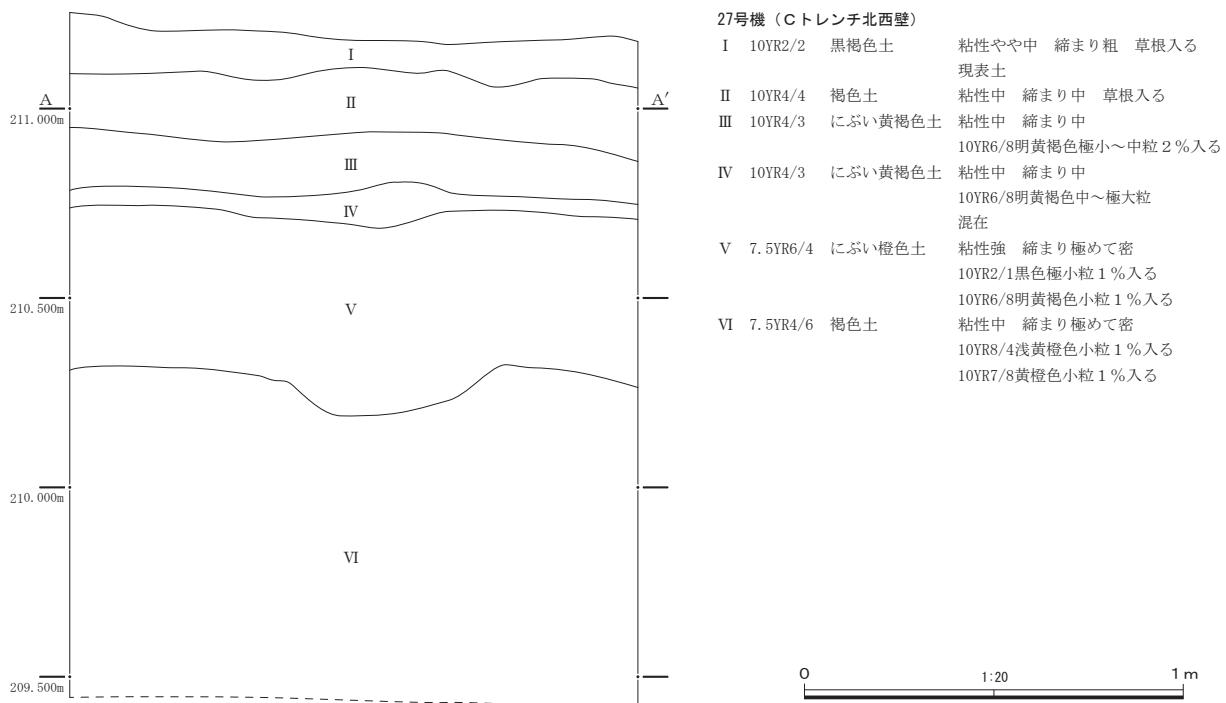
0 1:20 1m

第3図 深掘土層序 (12号機・22号機)

25号機

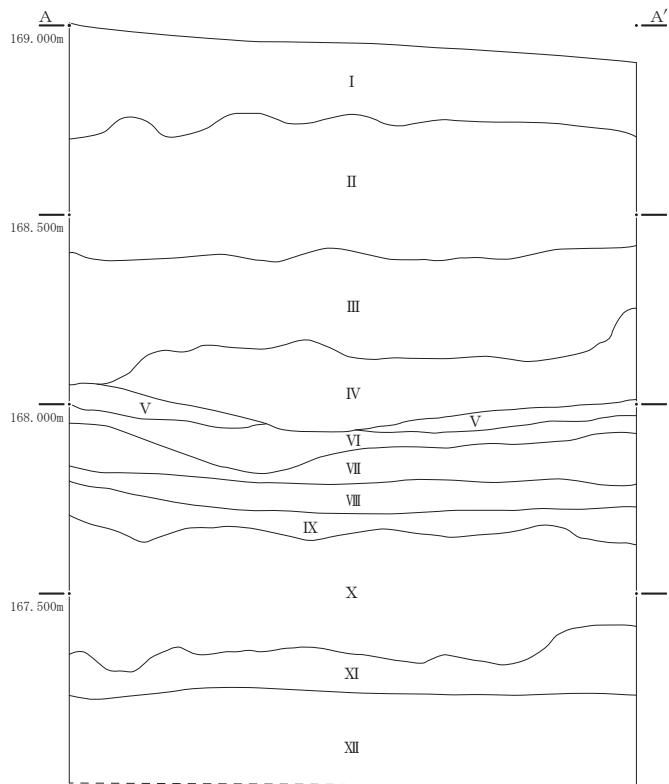


27号機



第4図 深掘土層序 (25号機・27号機)

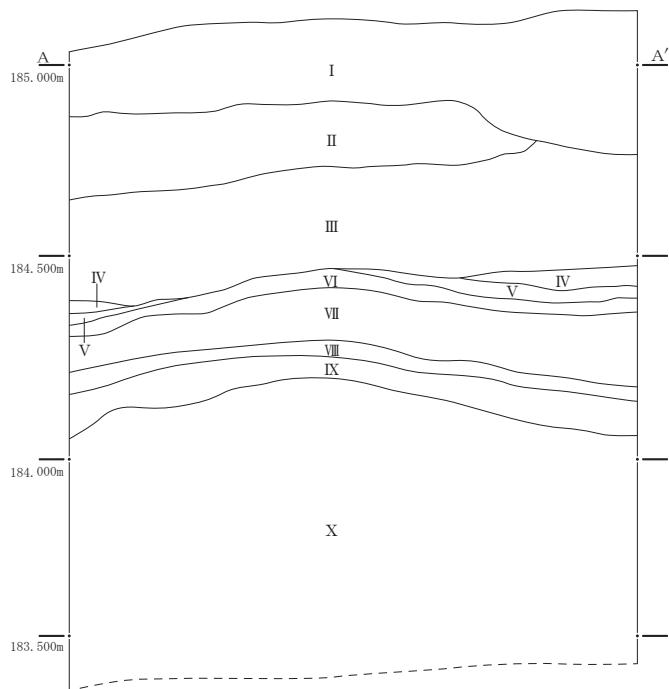
31号機



31号機 (D トレンチ北西壁)

I	10YR2/1 黒色土	粘性やや中 締まり粗 草根入る 現表土
II	10YR3/4 暗褐色土	粘性やや中 締まり中 草根入る 10YR6/8明黄褐色極小粒5%入る
III	10YR5/4 にぶい黄褐色土	粘性やや中 締まり密 10YR6/8明黄褐色極小～中粒20%入る
IV	10YR6/6 明黄褐色土	粘性中 締まり極めて密 10YR8/4浅黄橙色小粒7%入る 10YR7/8黄橙色極小粒2%入る
V	10YR6/4 にぶい黄橙色土	粘性中 締まり極めて密 10YR8/4浅黄橙色小粒3%入る 10YR7/8黄橙色小粒1%入る
VI	10YR6/8 明黄褐色土	粘性中 締まり極めて密 10YR8/4浅黄橙色中粒10%入る 10YR7/8黄橙色中粒10%入る
VII	10YR6/8 明黄褐色土	粘性中 締まり極めて密 10YR8/4浅黄橙色小粒1%入る 10YR7/8黄橙色小粒1%入る
VIII	10YR6/2 灰黄褐色土	粘性中 締まり極めて密 10YR8/4浅黄橙色中粒3%入る 10YR7/8黄橙色小粒10%入る
IX	10YR6/8 明黄褐色土	粘性中 締まり極めて密 10YR8/4浅黄橙色小粒1%入る 10YR7/8黄橙色小粒3%入る
X	7.5YR7/6 橙色土	粘性強 締まり密
XI	10YR7/8 黄橙色土	粘性中 締まり極めて密 10YR8/4浅黄橙色小粒5%入る
XII	7.5YR6/6 橙色土	粘性中 締まり密 10YR2/1黒色小粒1%入る

1号機



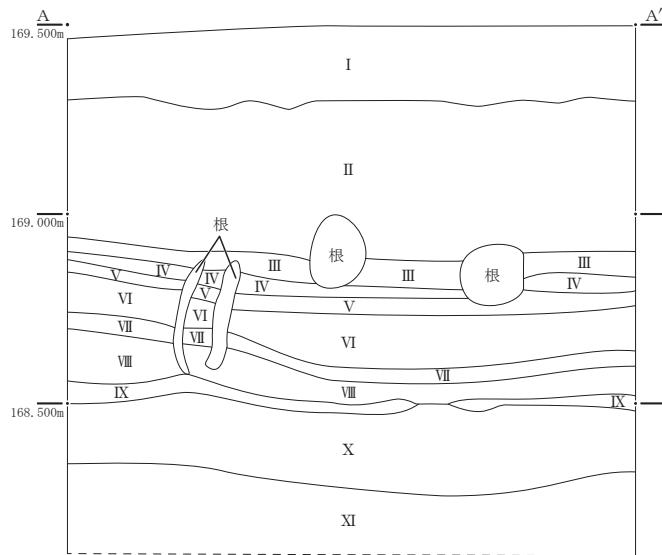
1号機 (D トレンチ南壁)

I	10YR3/4 暗褐色土	粘性弱 締まり粗 草根・木根入る 現表土
II	10YR3/3 暗褐色土	粘性中 締まり中 草根・木根入る 10YR8/4浅黄橙色極小粒2%入る
III	10YR5/2 灰黄褐色土	粘性やや中 締まり中 10YR6/6明黄褐色ブロック50%入る
IV	10YR5/6 黄褐色土	粘性中 締まり中 10YR6/6明黄褐色中粒50%入る
V	10YR6/4 にぶい黄橙色土	粘性中 締まり中 10YR6/6明黄褐色中粒1%入る
VI	10YR5/6 黄褐色土	粘性中 締まり中 10YR7/8黄橙色中粒50%入る
VII	10YR6/4 にぶい黄橙色土	粘性中 締まり密 10YR8/4浅黄橙色極小粒1%入る 10YR7/6明黄褐色小粒2%入る
VIII	10YR5/6 黄褐色土	粘性中 締まり中 10YR8/4浅黄橙色中粒10%入る 10YR7/8黄橙色中粒30%入る
IX	10YR6/4 にぶい黄橙色土	粘性中 締まり密 10YR8/4浅黄橙色小粒2%入る 10YR6/6明黄褐色中粒1%入る
X	5YR7/4 にぶい橙色土	粘性強 締まり密

0 1:20 1m

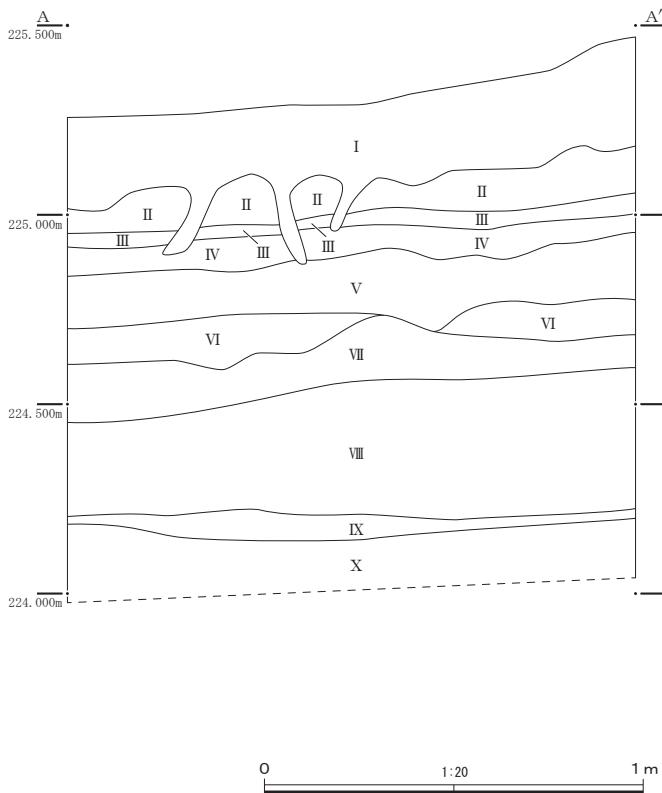
第5図 深掘土層序 (31号機・1号機)

新3号機



新3号機 (B トレンチ西壁)	
I	10YR3/3 暗褐色土 粘性やや中 締まり粗 草根入る 現表土
II	10YR4/3 にぶい黄褐色土 粘性やや中 締まり中 草根入る 10YR8/4浅黄橙色小～中粒5%入る
III	10YR6/6 明黄褐色土 粘性やや中 締まり密 10YR8/4浅黄橙色小～中粒10%入る
IV	10YR6/4 にぶい黄橙色土 粘性中 締まり密 10YR8/4浅黄橙色小粒3%入る
V	10YR6/8 明黄褐色土 粘性やや中 締まり極めて密 10YR8/4浅黄橙色小～中粒20%入る 7.5YR7/8黄橙色中粒15%入る
VI	10YR6/8 明黄褐色土 粘性中 締まり極めて密 10YR8/4浅黄橙色小～中粒2%入る
VII	10YR6/8 明黄褐色土 粘性中 締まり極めて密 10YR8/4浅黄橙色小～中粒20%入る 7.5YR7/8黄橙色中粒10%入る
VIII	10YR6/8 明黄褐色土 粘性中 締まり極めて密 10YR8/4浅黄橙色小～中粒3%入る
IX	10YR6/1 褐灰色土 粘性強 締まり密
X	7.5YR5/4 にぶい褐色土 粘性強 締まり中 10YR6/1褐灰色ブロック5%入る
XI	7.5YR6/6 橙色土 粘性強 締まり中 10YR6/1褐灰色ブロック5%入る 10YR6/6明黄褐色ブロック10%入る

変電所



変電所 (A トレンチ西壁)	
I	10YR4/3 にぶい黄褐色土 粘性やや中 締まり粗 草根入る 現表土
II	10YR6/8 明黄褐色土 粘性やや中 締まり密 10YR8/4浅黄橙色小粒1%入る
III	10YR6/8 明黄褐色土 粘性やや中 締まり密 10YR8/4浅黄橙色小～中粒15%入る 7.5YR6/8橙色中～大粒20%入る
IV	10YR7/6 明黄褐色土 粘性やや中 締まり極めて密 10YR8/4浅黄橙色小～中粒5%入る 7.5YR6/8橙色中粒5%入る
V	7.5YR6/4 にぶい橙色土 粘性強 締まり密 7.5YR7/1明褐灰色ブロック 7%入る 7.5YR6/8橙色小粒1%入る
VI	7.5YR6/3 にぶい褐色土 粘性強 締まり密 10YR6/6明黄褐色極大粒 5%入る 10YR2/1黒色極小粒1%入る
VII	10YR6/6 明黄褐色土 粘性中 締まり密 7.5YR6/3にぶい褐色極大粒 20%入る 10YR2/1黒色極小粒1%入る
VIII	7.5YR5/6 明褐色土 粘性弱 締まり極めて密 7.5YR7/4にぶい橙色極大粒 7%入る 10YR2/1黒色極小～小粒1%入る
IX	7.5YR4/4 褐色土 粘性弱 締まり極めて密 7.5YR8/2灰白色大～極大粒 20%入る 10YR2/1黒色小～中粒15%入る
X	7.5YR4/6 褐色土 粘性弱 締まり極めて密 7.5YR8/2灰白色大粒 10%入る 10YR2/1黒色小～中粒7%入る

第6図 深掘土層序（新3号機・変電所）

V. 試掘調査のまとめ

風力発電所建設に係る8箇所の埋蔵文化財確認試掘調査結果を第2表にまとめた。全箇所が新規発見遺跡として登録された。全て縄文時代の遺跡で、そのうち5箇所からは溝状土坑（陷し穴状遺構）が検出されており、狩猟場跡としての登録である。

新3号機建設予定地（南戸類家II遺跡）では、不明遺構が46基検出された。特に立石が折れた状態とみられる礫を含む配石遺構や、礫が集合した遺構、埋設土器などが検出され、トレンチ外でも地表面に露出している礫が複数確認されている。また、トレンチ内では竪穴住居跡の可能性がある遺構が検出されている。遺物は縄文土器、土製品、石器、石製品が多数出土し、焼土、炭化物も多数確認されている。なお、本遺跡については、別途試掘調査報告書としてまとめた（洋野町埋蔵文化財調査報告書第15集『南戸類家II遺跡試掘調査報告書』）。

<参考文献>

- 洋野町教育委員会 2021 『洋野町内試掘調査報告書（2019年度調査）』 洋野町埋蔵文化財調査報告書第10集
洋野町教育委員会 2022 『洋野町内試掘調査報告書（2020年度調査）』 洋野町埋蔵文化財調査報告書第12集

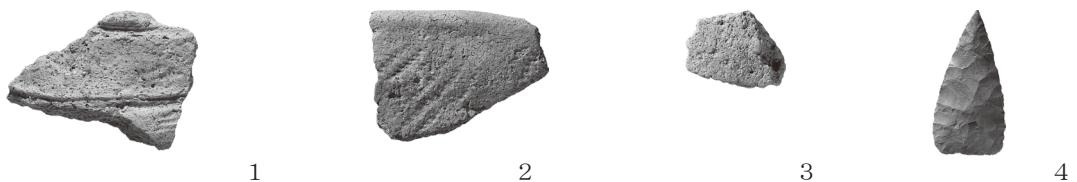
風車番号 ・ 施設名	試掘調査結果 (遺跡名)	トレンチ の数量	検出遺構	出土遺物	土器数量	石器数量	備考
1号機	新規発見遺跡 (西戸類家X遺跡)	5	-	縄文土器 石器	3	1	第7次調査
新3号機	新規発見遺跡 (南戸類家II遺跡)	4	不明遺構 46基 (配石・集石遺構) 埋設土器 等	縄文土器 土製品 石器 石製品	2784	147	第7次調査
12号機	新規発見遺跡 (南玉川X遺跡)	4	溝状土坑 3基 (1・2・4号遺構) 不明遺構 1基 (3号遺構)	-	-	-	第6次調査
22号機	新規発見遺跡 (西戸類家VII遺跡)	6	不明遺構 2基 (1・2号遺構) 炭窯跡 1基 (3号遺構)	縄文土器 石器	1	2	第6次調査
25号機	新規発見遺跡 (西戸類家VIII遺跡)	7	溝状土坑 5基 (1・2・5・6・7号遺構) 溝跡 2条 (3・4号遺構)	縄文土器	3	-	第6次調査
27号機	新規発見遺跡 (西戸類家IX遺跡)	6	溝状土坑 6基	-	-	-	第6次調査
31号機	新規発見遺跡 (西戸類家VI遺跡)	6	溝状土坑 1基 (2号遺構) 不明遺構 1基 (1号遺構)	縄文土器 石器	14	7	第6次調査
変電所	新規発見遺跡 (松ヶ沢III遺跡)	4	溝状土坑 2基	縄文土器	3	-	第7次調査

第2表 試掘調査結果一覧

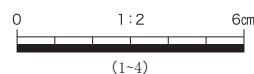


第7図 新規発見の遺跡位置図

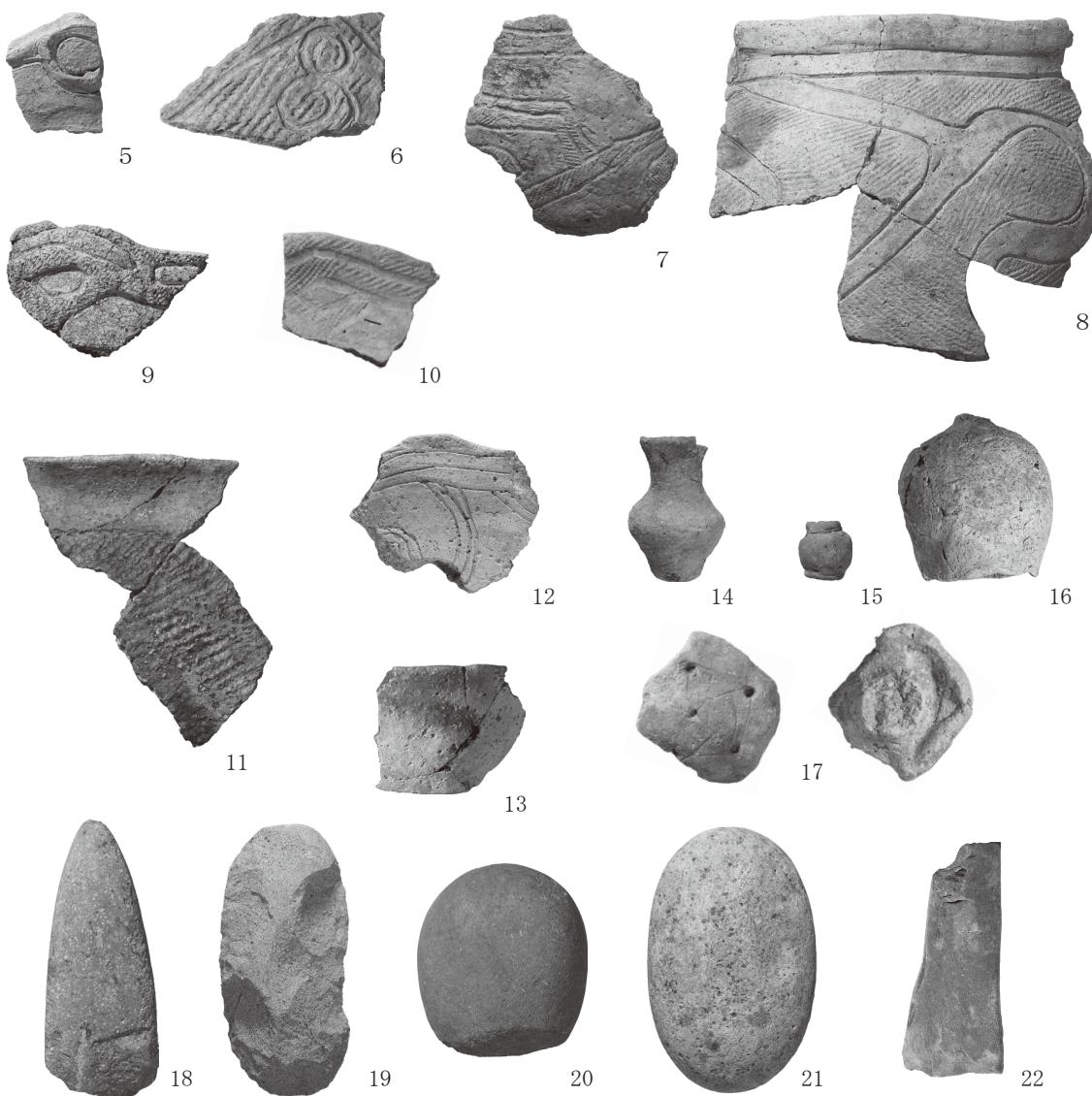
1号機



1 2 3 4



新3号機

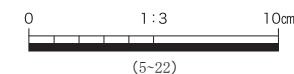


5 6 7 8
9 10

12 14 15 16

13

18 19 20 21 22



写真図版1 出土遺物

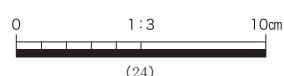
22号機



23



24



(24)

25号機



25



26



27

31号機



28



29



30



31



32



33



34



35



36



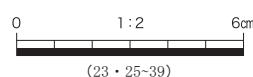
37



38



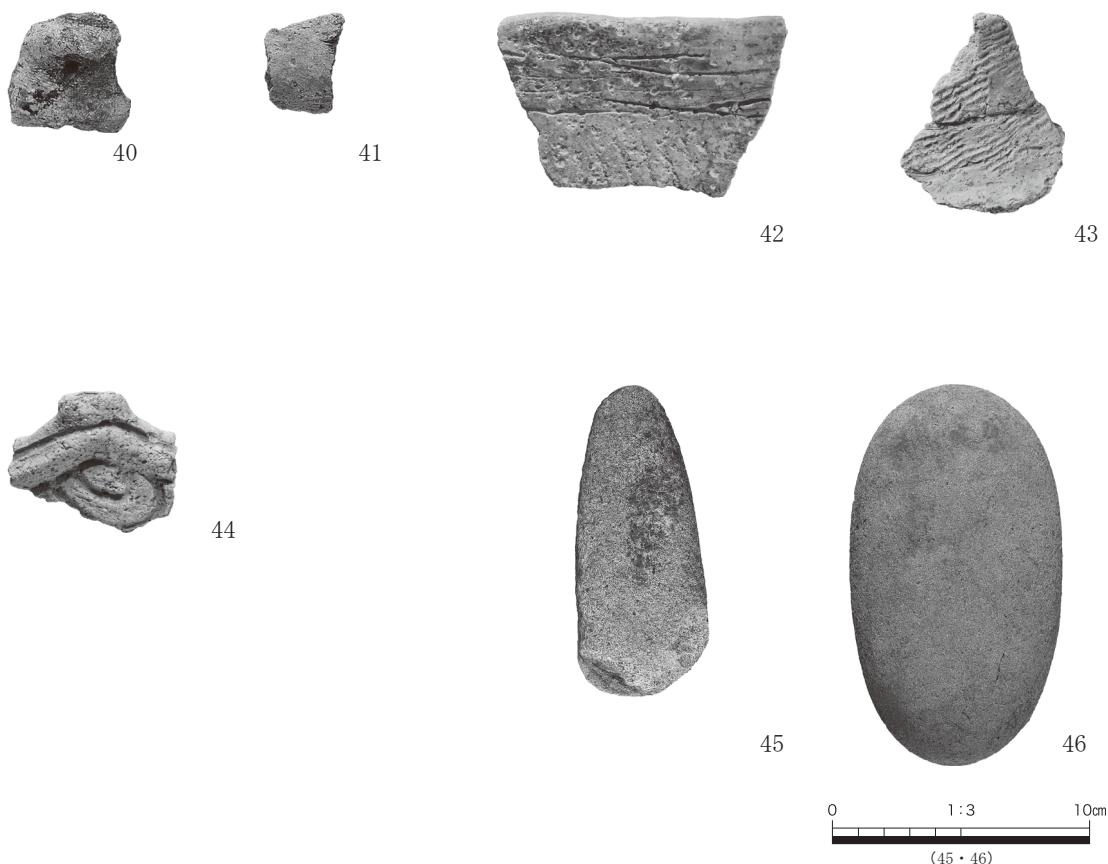
39



(23・25~39)

写真図版2 出土遺物

31号機



変電所



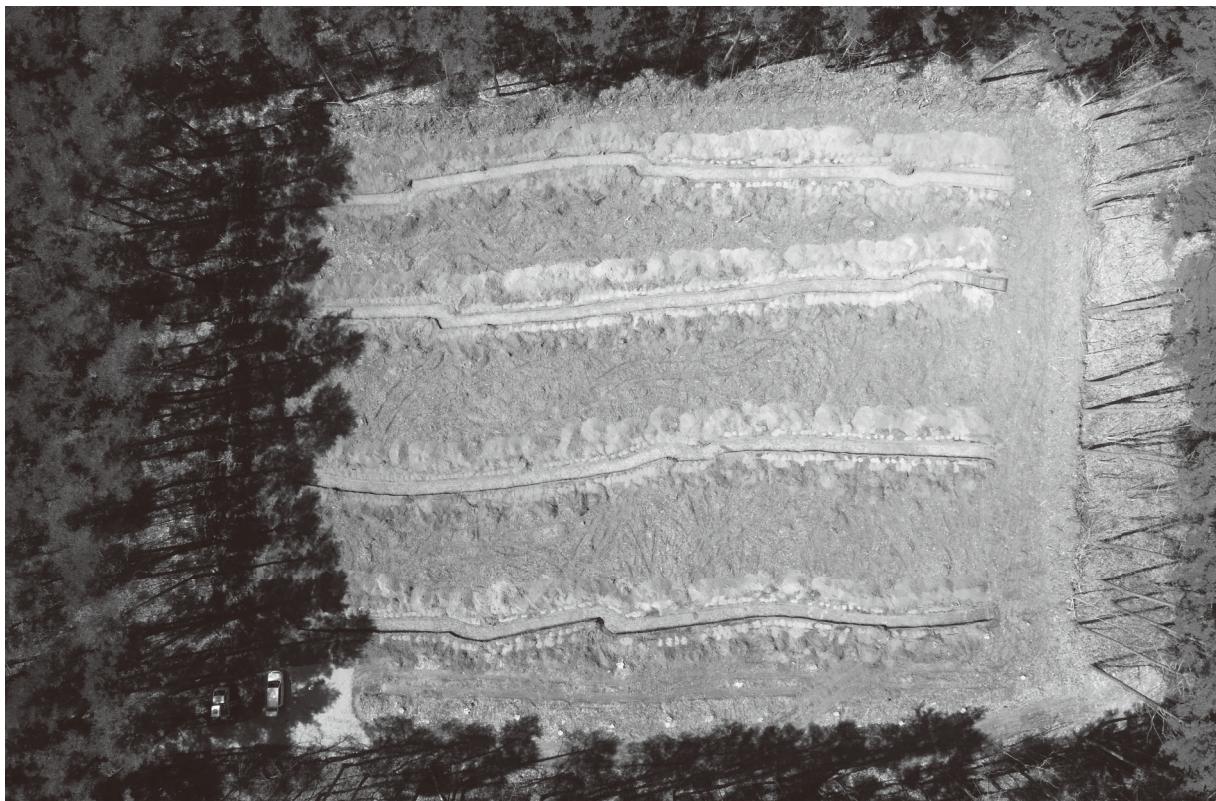
写真図版3 出土遺物

写真図版番号	風車番号 ・ 施設名	トレンチ名	種別・部位	計測値 (mm)			備考
				口径	器高	底径	
写真図版 1-1	1号機	調査地内	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 1-2	1号機	調査地内	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 1-3	1号機	調査地内	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 1-5	新3号機	A	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 1-6	新3号機	C	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 1-7	新3号機	調査地内	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 1-8	新3号機	A	縄文土器 口縁部～胴部	—	—	—	
写真図版 1-9	新3号機	A	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 1-10	新3号機	B	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 1-11	新3号機	D	縄文土器 口縁部～胴部	—	—	—	
写真図版 1-12	新3号機	A	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 1-13	新3号機	A	縄文土器 口縁部～底部	—	—	—	
写真図版 1-14	新3号機	調査地内	ミニチュア土器	—	—	—	
写真図版 1-15	新3号機	調査地内	ミニチュア土器	—	—	—	
写真図版 1-16	新3号機	B	鐸形土製品	—	—	—	
写真図版 1-17	新3号機	調査地内	土製品	—	—	—	キノコ形土製品又は スタンプ形土製品
写真図版 2-23	22号機	E	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 2-25	25号機	A	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 2-26	25号機	A	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 2-27	25号機	A	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 2-28	31号機	A	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 2-29	31号機	A	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 2-30	31号機	A	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 2-31	31号機	A	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 2-32	31号機	A	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 2-33	31号機	A	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 2-34	31号機	A	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 2-35	31号機	A	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 2-36	31号機	B	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 2-37	31号機	C	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 2-38	31号機	C	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 2-39	31号機	C	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 3-40	31号機	C	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 3-41	31号機	C	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 3-42	31号機	調査地内	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 3-43	31号機	調査地内	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 3-44	31号機	調査地内	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 3-47	変電所	A	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 3-48	変電所	調査地内	縄文土器 胴部	—	—	—	
写真図版 3-49	変電所	調査地内	縄文土器 胴部	—	—	—	

第3表 出土遺物観察表（土器）

写真図版番号	風車番号	トレンチ名	器種	計測値 (mm)			重量 (g)	石質	備考
				長さ	幅	厚さ			
写真図版 1-4	1号機	調査地内	石鏸	37.5	19.0	5.5	3.5	チャート	
写真図版 1-18	新3号機	B	磨製石斧	113.4	46.1	25.5	192.0	輝石安山岩	
写真図版 1-19	新3号機	C	打製石斧	110.5	52.0	31.1	243.2	凝灰岩	
写真図版 1-20	新3号機	B	敲石	75.8	67.4	42.1	400.5	硬質砂岩	
写真図版 1-21	新3号機	A	磨石	105.4	67.3	42.4	458.0	輝石安山岩	
写真図版 1-22	新3号機	A	石刀	93.4	39.8	11.9	64.8	粘板岩	
写真図版 2-24	22号機	D	磨石	140.0	93.8	60.5	1300.0	花崗岩	
写真図版 3-45	31号機	A	磨製石斧	117.2	49.5	30.0	287.0	砂岩	
写真図版 3-46	31号機	B	磨石	143.0	80.0	36.0	698.0	砂岩	

第4表 出土遺物観察表（石器）



12号機



22号機

写真図版4 第6次調査地全景

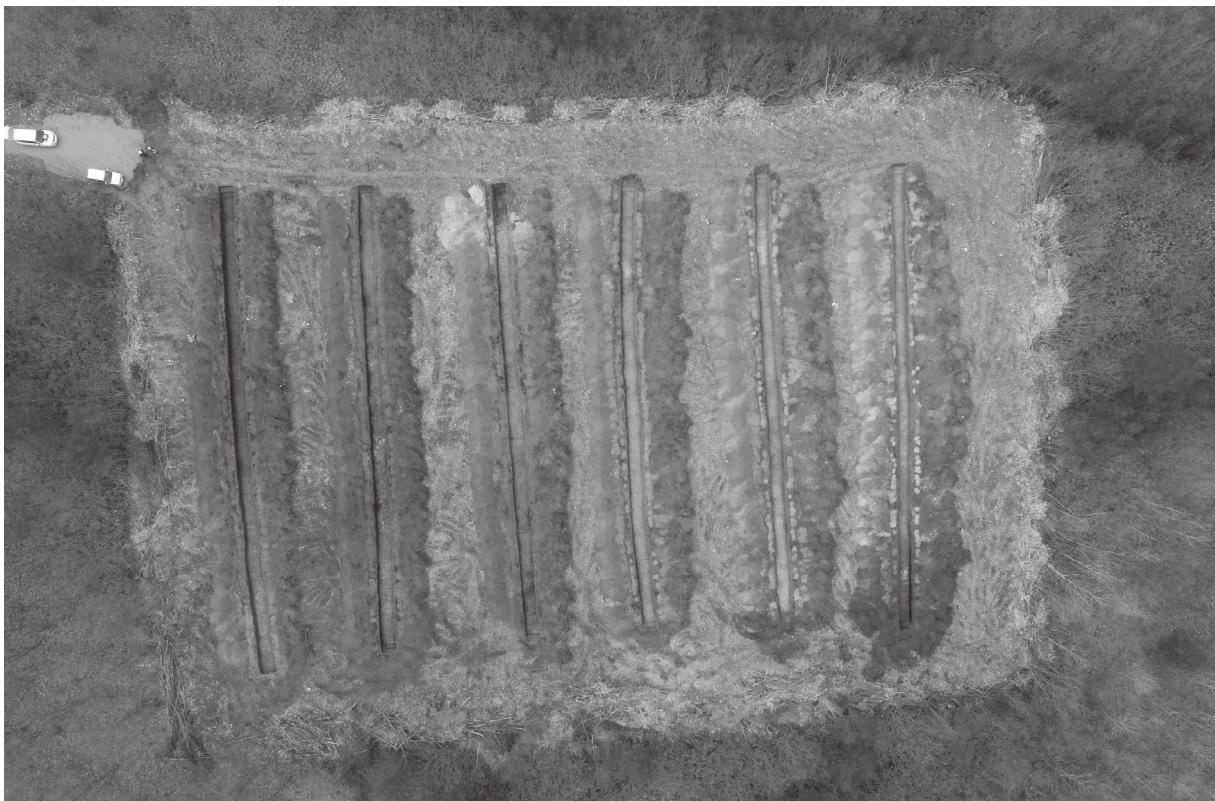


25号機



27号機

写真図版5 第6次調査地全景

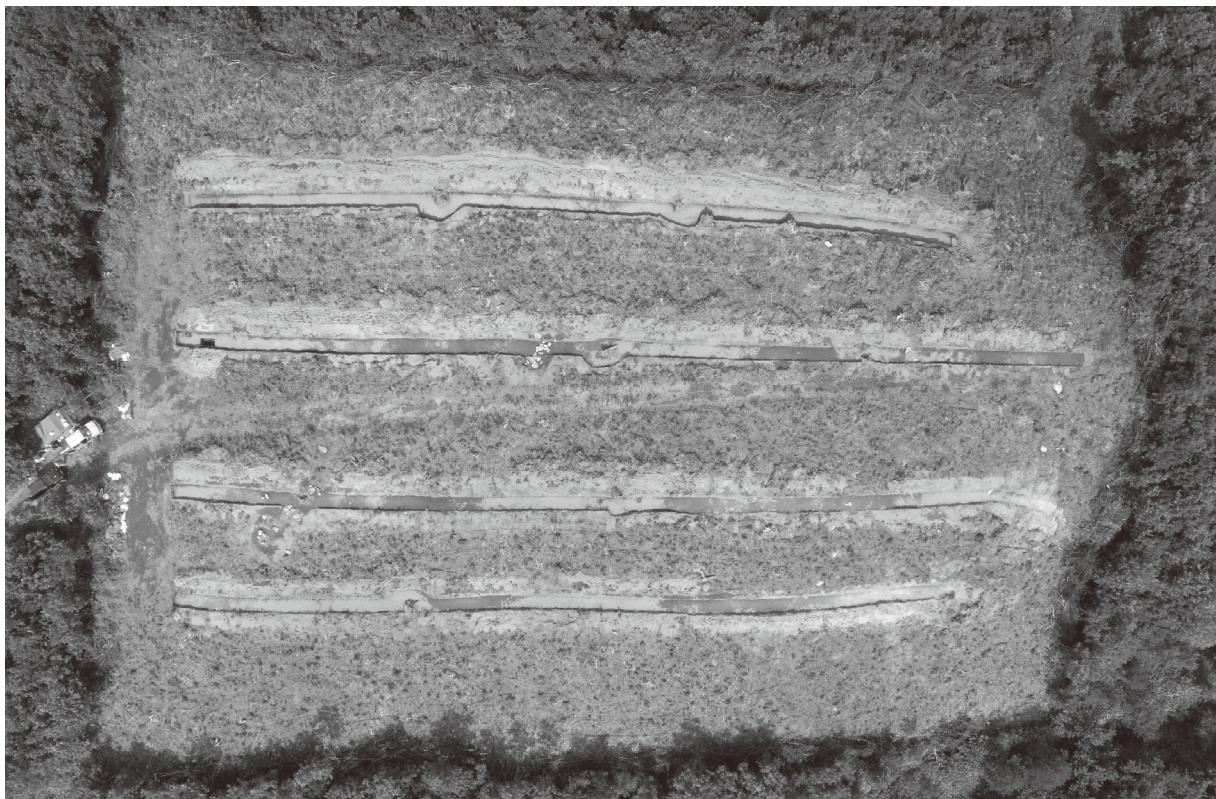


31号機



1号機

写真図版6 第6次・第7次調査地全景



新3号機



変電所

写真図版7 第7次調査地全景



12号機 深掘土層序 (Bトレンチ南東壁)



12号機 1号遺構 (Bトレンチ)



12号機 2号遺構 (Cトレンチ)



12号機 3号遺構 (Dトレンチ)



12号機 4号遺構 (Dトレンチ)



22号機 深掘土層序 (Cトレンチ南東壁)



22号機 1号遺構 (Fトレンチ)



22号機 2号遺構 (Fトレンチ)

写真図版8 第6次試掘調査



22号機 3号遺構 (Fトレンチ)



22号機 遺物出土状況 (Eトレンチ)



25号機 深掘土層序 (Fトレンチ北壁)



25号機 1号遺構 (Aトレンチ)



25号機 2号遺構 (Aトレンチ)



25号機 3号・4号遺構 (Bトレンチ)



25号機 5号遺構 (Cトレンチ)



25号機 3号・4号遺構 (Cトレンチ)

写真図版9 第6次試掘調査



25号機 6号遺構 (Dトレンチ)



25号機 7号遺構 (Dトレンチ)



25号機 3号・4号遺構 (Dトレンチ)



25号機 3号・4号遺構 (Gトレンチ)



25号機 遺物出土状況 (Aトレンチ)



25号機 遺物出土状況 (Aトレンチ)



27号機 深掘土層序 (Cトレンチ北西壁)



27号機 1号遺構 (Aトレンチ)

写真図版 10 第6次試掘調査



27号機 2号遺構 (Bトレンチ)



27号機 3号遺構 (Bトレンチ)



27号機 4号遺構 (Bトレンチ)



27号機 5号遺構 (Cトレンチ)



27号機 6号遺構 (Cトレンチ)



31号機 深掘土層序 (Dトレンチ北西壁)



31号機 1号遺構 (Aトレンチ)



31号機 2号遺構 (Bトレンチ)

写真図版 11 第6次試掘調査



1号機 深掘土層序（Dトレンチ南壁）



新3号機 深掘土層序（Bトレンチ西壁）



新3号機 1号遺構（Aトレンチ）



新3号機 6号遺構（Aトレンチ）



新3号機 遺物出土状況（Aトレンチ）



新3号機 16号遺構（Bトレンチ）



新3号機 23号遺構（Cトレンチ）



新3号機 30号遺構（Cトレンチ）

写真図版 12 第7次試掘調査



新3号機 38号遺構 (Cトレンチ)



新3号機 41号遺構 (Cトレンチ)



新3号機 33号遺構 (Dトレンチ)



新3号機 34号遺構 (Dトレンチ)



新3号機 39号遺構 (トレンチ外)



変電所 深掘土層序 (Aトレンチ西壁)



変電所 1号遺構 (Aトレンチ)



変電所 2号遺構 (Dトレンチ)

写真図版 13 第7次試掘調査

報告書抄録

ふりがな	ひろのちょうないしきつちょうさほうこくしょ
書名	洋野町内試掘調査報告書
副書名	風力発電事業に伴う埋蔵文化財確認試掘調査
卷次	
シリーズ名	洋野町埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第 14 集
編著者名	千田政博 稲村晃嗣 春日貴明 田中雄大
編集機関	洋野町教育委員会 株式会社四門
所在地	〒 028 – 7914 岩手県九戸郡洋野町種市 23 – 27 TEL 0194 – 65 – 2111
発行年月日	2023 年 3 月 6 日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
にしへるけじゅういせき 西戸類家 X 遺跡	いわてけんくのへぐんひろのちょう 岩手県九戸郡洋野町 たねいちだい ちわり 種市第 10 地割	03507	IF68-2153	40° 21' 20"	141° 41' 36"	20210914 ~ 20211008	369m ²	風力発電 事業 (1 号機)
みなみへるけ にいせき 南戸類家 II 遺跡	いわてけんくのへぐんひろのちょう 岩手県九戸郡洋野町 たねいちだい ちわり 種市第 8 地割	03507	IF78-0108	40° 20' 59"	141° 41' 59"	20210628 ~ 20210702	625m ²	風力発電 事業 (新 3 号機)
みなみたまがわじゅういせき 南玉川 X 遺跡	いわてけんくのへぐんひろのちょう 岩手県九戸郡洋野町 たねいちだい ちわり 種市第 11 地割	03507	IF68-1021	40° 22' 00"	141° 40' 42"	20210420 ~ 20210423	502m ²	風力発電 事業 (12 号機)
にしへるけなないせき 西戸類家 VII 遺跡	いわてけんくのへぐんひろのちょう 岩手県九戸郡洋野町 たねいちだい ちわり 種市第 10 地割	03507	IF68-2251	40° 21' 16"	141° 42' 09"	20210408 ~ 20210413	568m ²	風力発電 事業 (22 号機)
にしへるけはちいせき 西戸類家 VIII 遺跡	いわてけんくのへぐんひろのちょう 岩手県九戸郡洋野町 たねいちだい ちわり 種市第 10 地割	03507	IF78-0104	40° 21' 02"	141° 41' 43"	20210413 ~ 20210416	547m ²	風力発電 事業 (25 号機)

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号	° ' "	° ' "			
にしへるけきゅういせき 西戸類家 IX 遺跡	いわてけんくのへぐんひろのちょう 岩手県九戸郡洋野町 たねいちだい ちわり 種市第 10 地割	03507	IF78-0013	40° 20' 58"	141° 40' 54"	20210416 ～ 20210423	491m ²	風力発電 事業 (27号機)
にしへるけろくいせき 西戸類家 VI 遺跡	いわてけんくのへぐんひろのちょう 岩手県九戸郡洋野町 たねいちだい ちわり 種市第 10 地割	03507	IF68-2175	40° 21' 12"	141° 41' 45"	20210405 ～ 20210408	485m ²	風力発電 事業 (31号機)
まつがさわさんいせき 松ヶ沢Ⅲ遺跡	いわてけんくのへぐんひろのちょう 岩手県九戸郡洋野町 たねいちだい ちわり 種市第 74 地割	03507	IF77-1125	40° 20' 24"	141° 38' 53"	20210705 ～ 20210708	502m ²	風力発電 事業 (変電所)

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
西戸類家 X 遺跡	散布地	縄文時代	—	縄文土器 石 器	
南戸類家 II 遺跡	散布地	縄文時代	不明遺構	縄文土器 土 製 品 石 器 石 製 品	
南玉川 X 遺跡	狩獵場跡	縄文時代	溝状土坑 不明遺構	—	
西戸類家 VII 遺跡	散布地	縄文時代	不明遺構 炭窯跡	縄文土器 石 器	
西戸類家 VIII 遺跡	狩獵場跡 散布地	縄文時代	溝状土坑 溝 跡	縄文土器	
西戸類家 IX 遺跡	狩獵場跡	縄文時代	溝状土坑	—	
西戸類家 VI 遺跡	狩獵場跡 散布地	縄文時代	溝状土坑 不明遺構	縄文土器 石 器	
松ヶ沢Ⅲ遺跡	狩獵場跡 散布地	縄文時代	溝状土坑	縄文土器	

洋野町埋蔵文化財調査報告書第14集

洋野町内試掘調査報告書

風力発電事業に伴う埋蔵文化財確認試掘調査
(2021年度調査)

印刷 令和 5 年 3 月 1 日

発行 令和 5 年 3 月 6 日

発行 洋野町教育委員会
〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市23-27
TEL (0194) 65-2111

印刷 大東印刷株式会社
〒039-1103 青森県八戸市長苗代字内舟渡102-14
TEL (0178) 28-2348
